

# GUNMA UNIVERSITY

平成29年度版

国立大学法人 群馬大学概要

# Contents

|  |         |
|--|---------|
| 学長からのメッセージ                               | 1       |
| <b>特集編</b>                               |         |
| GU Topic 01 次世代モビリティ社会実装研究センターの設置        | 2       |
| GU Topic 02 こども体験教室「群馬ちびっこ大学」            | 3       |
| GU Topic 03 重粒子線による難治がんへの挑戦と治療の高度化研究     | 4       |
| GU Topic 04 アウトカム基盤型教育の推進による学生を中心にした医学教育 | 5       |
| <b>概要編</b>                               |         |
| 学部                                       | 6 - 7   |
| 大学院・専攻科、GU Column                        | 8 - 10  |
| 附属施設                                     |         |
| 教育学部附属学校、医学部附属病院                         | 11      |
| 教育・研究関連施設等                               |         |
| 生体調節研究所、総合情報メディアセンター                     | 12      |
| 大学教育・学生支援機構                              | 13      |
| 研究・産学連携推進機構                              | 14      |
| 重粒子線医学推進機構                               | 15      |
| 学内共同教育研究施設等、共同研究拠点等                      | 16      |
| 国際交流                                     | 17      |
| 地域・社会との連携                                | 18      |
| <b>資料編</b>                               |         |
| 目次                                       | 19      |
| 基本理念・目標                                  | 20      |
| 群馬大学の教育ポリシー                              | 21      |
| 歴代学長・沿革                                  | 22 - 23 |
| 管理運営組織、事務組織                              | 24 - 25 |
| 教育・研究組織                                  | 26      |
| 役員及び主な役職者等                               | 27      |
| 学生の数（学部・大学院・専攻科）                         | 28 - 29 |
| 入学志願状況等                                  | 30 - 31 |
| 卒業・修了者数・学位授与者数                           | 32      |
| 卒業後の状況                                   | 33      |
| 外国人留学生数                                  | 34      |
| 国際交流協定                                   | 35      |
| 附属施設                                     | 36 - 37 |
| 主な教育研究補助金採択状況                            | 38      |
| 地域貢献事業一覧、公開講座、開放講座                       | 39      |
| 収入・支出予算額、研究費等受入状況                        | 40      |
| 土地・建物面積、学部等所在地分布図                        | 41      |
| 学部等所在地                                   | 42      |
| 建物配置図（荒牧地区・昭和地区）                         | 43      |
| 建物配置図（桐生地区・太田地区）                         | 44      |
| 交通アクセス（荒牧・昭和・若宮・上沖地区）                    | 45      |
| 交通アクセス（桐生地区・太田地区）                        | 46      |
| 学生歌、大学徽章・ロゴマーク                           | 47      |
| 認証評価認定マーク                                | 48      |
|  | 49      |





## 群馬大学長 平塚 浩士

Hiroshi Hiratsuka

群馬大学は、伝統を活かし、地域と共に、知的な創造を通じて世界の最先端へとチャレンジし、21世紀を切り拓いて行く大学を目指しています。

群馬大学のルーツは、明治6年に開所した小学校教員伝習所、大正4年設置の桐生高等染織学校、昭和18年に開講した前橋医学専門学校まで辿ることができます。そして平成5年には社会情報学部を設置しました。明治、大正、昭和、平成の各時代の要請に応えるため、改革しながら高等教育機関として地域の知の基盤であり続けてきました。

現在の群馬大学は、この歴史と伝統のもとに新たな展開を図っています。現代社会の変化に迅速かつ的確に対応するため、平成26年度に大学運営体制の変革を行いました。特に「学術研究院」の設置は大きな特徴です。これは、大学のもっとも重要な資源である教員ポストについて、従来の各学部等に定員が張り付いていた概念を一新し、教員組織の一元化を行いました。総ての教員ポストは仕切りのない単一の組織である学術研究院に属し、個々の教員はこの学術研究院から、各学部等の様々な組織に向出し、教育、研究、社会貢献などの大学業務を行います。

このような中、各学部等では、柔軟かつ適切な人員配置のもと、専門性を活かした教育を実施しています。教育学部は、少子化が進んでいる地域で教員リーダーとして活躍する人材を養成するために教職大学院の充実を進めており、社会情報学部は、高度情報化社会の課題を発見し科学的な思考と実践的な情報処理やデータの収集・分析によって解決策を提案できる人材の養成を目指しています。医学部では、医療安全のための多職種連携が不可欠と考え、参加型教育やチーム医療教育に重点を置き、よりよい医療人の育成を推進しています。全学部で開設している次世代リーダー養成のためのグローバル・フロンティア・リーダー(GFL)育成コースのパイオニアである理工学部では、世界の未来を担う技術

者、研究者として活躍できる人材を育てています。

群馬大学が世界に誇る特色として、群馬県との共同事業として昭和キャンパスに設置した重粒子線装置を用いる“がん治療”があります。大学の附属病院に設置された装置としては、世界で2番目、日本では唯一のものです。平成22年に治療を開始して以来、約2,400名のがん患者の治療を行い、今後の発展も期待されています。

平成26年度には未来先端研究機構を設置し、重粒子線治療を核とした統合腫瘍学と、内分泌代謝・シグナル学の二つの分野の振興を図っています。海外ラボを設置し優秀な研究者を誘致することで、真にグローバルな発信拠点を目指しています。これを契機として、生体調節研究所と医学系研究科の強みがさらに強化されることが期待されます。

さらに、完全自立型自動運転技術を用いた新たな移動交通システムの研究の推進を図るため、平成28年12月に次世代モビリティ社会実装研究センターを設置しました。今年度中に荒牧キャンパスに研究施設を新たに建設し、地域の企業や自治体との協力関係のもとに地域社会が抱える課題解決への貢献に積極的に取り組んでいきます。

このように、群馬大学の強みを活かした大学の機能強化を推進し、知的創造を基盤とした優れた教育・研究・診療・社会貢献の諸活動を展開し、地域に根ざし、世界に通用する大学づくりを進めていきます。

## 次世代モビリティ社会実装研究センターの設置



### 完全自動運転社会の実現に向けた取り組みを推進します。

群馬大学は、レベル4に相当する完全自律型自動運転（完全自動運転）技術を用いた新たな移動交通システムの研究を進めるとともに、次世代モビリティに関する高度人材を育成するため、平成28年12月1日に「次世代モビリティ社会実装研究センター」を設置しました。このセンターでは、完全自動運転に関する情報地図作成技術、認知・判断・操作技術、車車・路車間協調技術、管制・遠隔操作技術、完全自律型車体プラットフォーム開発技術、自動運転シミュレーション技術を基に、完全自動運転社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

また、本センターで行う完全自動運転自動車の社会実装研究が文部科学省の「地域科学技術実証拠点整備事業」に採択されました。この事業では、平成29年度に「完全自律型自動運転総合研究開発施設（研究開発棟）」及び「自動運転専用走行試験施設」を荒牧キャンパス内に整備します。研究開発棟では、参画企業や自治体、研究者が常駐するスペースと、関係者が協議する「コラボレーションスペース」をはじめ、完全自動運転の研究に必要な

「サーバー室」「シミュレーション室」「管制・遠隔操縦室」「車両整備開発室」を整備します。加えて、走行試験施設では、可動式の道路設備を設置してさまざまな交通環境を再現し、完全自動運転の安全走行評価の実験を行います。

群馬県は、全国有数の自動車関連産業の集積地である一方で、交通渋滞や過疎地での移動手段など交通に関する課題が多くある地域です。群馬大学は本センターの活動を通して、地域社会・住民が抱える課題解決に貢献するとともに、地域企業・自治体と協働してさまざまな分野におけるイノベーション創出を目指します。

## こども体験教室「群馬ちびっこ大学」



将来の日本を担う人材の若い芽を育むことを目的としています。

平成17年度に群馬大学の地域貢献活動の一環として「群馬おもしろ科学展」が始まりました。このイベントが発展し、群馬大学の全学部等の協力のもとに実施していることを示すために「群馬ちびっこ大学」と名前を変えたのは8年前のことです。大学は、学問を行う高等教育機関です。難しい学問を、わかりやすく人々に伝えることも、大学の大きな使命の一つです。このような学問をわかりやすく、とりわけ小学生にも理解できるように、また興味がわくように行っているのが「群馬ちびっこ大学」です。子どもたちは、実体験を通じた学習機会が少なくなってきました。そこで体験的な学習を通じて、五感で学問の面白さ、奥深さを実感することで、将来の日本や世界を担う人材の若い芽を育むことを目的として実施しています。

開催期間は前半と後半に分かれており、各15テーマ程度の実験・展示コーナーとテーマに関する簡単なクイズが用意されています。子どもたちは身近なものを利用した実験などを験するとともに、クイズ・ラリーを行うことで、実験や体験が知識としても身につくようになって

います。平成28年度の入場者数は6,590人であり、平成17年度から平成28年度までの入場者総数は、75,275人になりました。アンケート結果から、ほとんどの人が「再度訪れたい」と回答していることから、このイベントは好評を博していると確信しています。

このようなイベントを毎年続けていくと、マンネリ化し、飽きられてしまう傾向にあります。「群馬ちびっこ大学」は、漫然と同じ事の繰り返しをせず、続けるための努力、改善を行って来ます。毎年出展するグループでも、年が変わると出展内容も変えるブースが多いこともその特徴の一つです。

こうした群馬大学の心、おもてなし、学問に対する姿勢が「群馬ちびっこ大学」でうまく表現ができるように、群馬大学の教職員、学生、このイベントに関わる方々と楽しく実施しています。

**重** 粒子線による難治がんへの挑戦と治療の高度化研究

## 重粒子線の潜在能力を未来の医療で活用するために。

国民の2人に1人が罹患するがん。近年では、単に治すだけでなく治療後の生活の質(Quality of life)も重視して最適ながん治療を選択することが求められています。

重粒子線は従来の放射線に比べて生物・物理学的利点があるため、難治がんの克服やがん以外の疾患への応用など、今後の医学に大いに貢献できる潜在的能力があります。本学は、国内で初めての大学併設型の重粒子線治療施設として、様々ながんに対する先進医療と研究を、物理分野と生物分野の観点から実施しています。

物理分野では、医学や工学との融合分野を幅広く研究しています。例えば、治療の質と安全を保証し、体内臓器の動きを正確に治療に反映させる照射技術や、高精度治療計画に向けた新たな線量評価法の開発、体内電子密度の正確な評価のための炭素線CT・準単色X線CTやコンプトンカメラを用いた画像診断機器の開発等です。また、次世代型重粒子線治療としてカーボン

ナイフの技術開発を推進し、加速器やビーム制御の高精度化によりがん以外の疾患への治療応用も目指しています。

生物分野は、重粒子線治療のアドバンテージの提示、効果向上、高度化、最適化の推進を目的に、重粒子線医学研究センター、ハーバード大学のオープンラボを含む未来先端研究機構、腫瘍放射線学教室、関連する大学院生等が協働し、共同研究を含む約20課題について最先端の研究を実施しています。最近では宇宙放射線研究分野にも応用され、新学術領域の発展に寄与しています。

本学では、こうしたオンリー・ワンの強みを生かすとともに、博士課程教育リーディングプログラムや未来先端研究機構等の様々な教育・研究プログラムを通じて国際連携を推進し、世界をリードする研究拠点形成と人材育成に努めていきます。

# GU Topic

# 04

## アウトカム基盤型教育の推進による学生を中心にした医学教育



Gunma University  
Faculty of Medicine,  
School of Medicine  
OUTCOME



卒業時に目指すべき学生像 医学・医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知 (Science)、倫理 (Ethics)、技能 (Skill) の3つの面にわたって生涯自己研鑽を続けることができる学生。

卒業時に身につけておくべき力

- A ● 自己省察力
- B ● 知識の獲得と知識を応用する力
- C ● コミュニケーション能力
- D ● チーム医療の中で協働する力
- E ● 基本的な総合診療能力
- F ● 地域医療の向上に貢献する能力
- G ● 医学研究を遂行する能力
- H ● 自己研鑽



～群馬大学医学部医学科の学生はこのような卒業生を目指します～

### 生涯学び続けることのできる、優れた医師・医学研究者等の養成

これまでの日本の大学教育は、教員が何を教えるべきかという視点に立った「指導者中心の教育」が主流でした。しかし最近では、「指導者が何を教えるか」よりも、「学習者が何を学ぶのか／学ぶことができるのか」の視点から行う教育のほうが、より高い学習効果が得られることがわかってきています。「学習者中心の教育」と呼ばれるこのような教育では、学ぶための目標をあらかじめアウトカム(学修成果)として明示し、目標に向かって学生が自ら主体的に学ぶことが推奨されています。

高等教育のこのような世界的な流れをうけて、群馬大学医学部医学科では平成28年9月に教育のアウトカムを制定し、アウトカム基盤型医学教育(Outcome Based Medical Education)を推進しています。具体的には、教育のアウトカムとして定めた「卒業時に学生が目指すべき姿／身につけるべき能力」を、Science(科学的知)、Ethics(倫理)、Skill(技能)の頭文字であるSESの合言葉のもと、学生と教職員、地域の医療関係者など、本学の医学教育にかかわる関係者が幅広く共有することとなりま

した。そして、本学医学部医学科において「どのような人材を育てることができたか」に重きをおいた学習者中心の教育を、教職員と学生だけでなく、地域の医療関係者や行政機関、患者さんなど、多くの人々と連携して実践しています。

医学科に入学した学生が、多様化する社会と医学・医療の日々の様々な進歩に対応できる有為な人材として成長するためには、学び続けることのできる力を確実に修得することが、今後ますます不可欠となっていきます。群馬大学医学部医学科ではSESを掲げたアウトカム基盤型教育を推進し、「生涯自己研鑽を続けることができる、優れた医師、医学研究者、医療行政官、医学教育者」の養成に努め、医学・医療と地域社会に貢献していきたいと考えています。

# 04

## 教育学部 (荒牧地区)

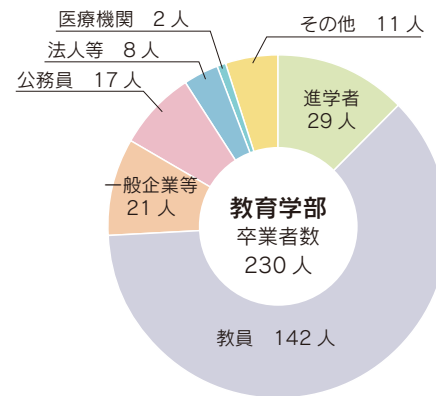
教育学部は、新しい時代の学校教育を担う教員、中でも小学校・中学校・特別支援学校の教員を養成することを主な目的としている。学校教育をめぐる多様な課題について、柔軟かつ効果的に取り組むことのできる高度な専門的知識・技術と豊かな人間性を身に付けた実践的指導力のある教育者の養成を目指している。



教育実習

| 課程         | 系      | 専攻            | 講座              |
|------------|--------|---------------|-----------------|
| 学校教育教員養成課程 | 文化・社会  | 国語、社会、英語      | 国語教育、社会科教育、英語教育 |
|            | 自然・情報  | 数学、理科、技術      | 数学教育、理科教育、技術教育  |
|            | 芸術・表現  | 音楽、美術         | 音楽教育、美術教育       |
|            | 生活・健康  | 家政、保健体育       | 家政教育、保健体育       |
|            | 教育人間科学 | 教育、教育心理、障害児教育 | 学校教育、障害児教育      |

### 学部卒業者の進路状況



## 社会情報学部 (荒牧地区)

高度情報社会の到来は、仕事や勉強の仕方から、政治・経済のあり方、消費・レジャー行動に至るまで、社会のあらゆる分野に大きな変化を引き起こしている。この変化を多角的・総合的に把握し、そこに発生する各種の問題を解決するためには、細分化されている既存の学問では対応しきれない。本学部では、情報科学、人文科学、社会科学、環境科学といったさまざまな分野の専門家が互いの研究成果を融合させることで、高度情報社会の諸問題の解決策を探究している。

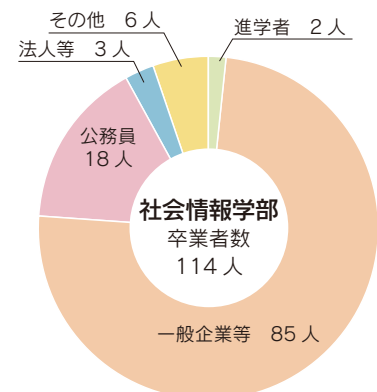


学生が制作・編集した「学部紹介パンフレット」

| 学科     | 専門科目   | 特別選抜 (入学後)        |
|--------|--|-------------------|
| 社会情報学科 | <b>● コア科目</b><br>社会情報学入門科目、メディア科目、コミュニケーション科目、情報科目 |                   |
|        | <b>● リサーチスキル科目</b><br>研究方法科目、データ解析科目、情報処理スキル科目     | データ解析プログラム (10名)  |
|        | <b>● コミュニケーション科目</b><br>外国語コミュニケーション科目、表現スキル科目     | 教育・社情GFLコース (10名) |
|        | <b>● プロジェクト科目</b>                                  |                   |
|        | <b>● ディレクション科目</b><br>メディアと文化、公務と法律、経済と経営          |                   |

GFL：グローバルフロンティアリーダー

### 学部卒業者の進路状況





## 医学部(昭和地区)

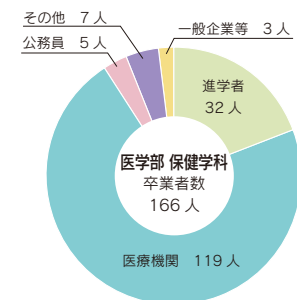
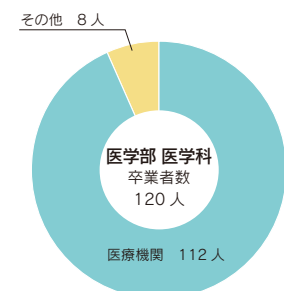
医学科は、医学と医療が自然科学の上に成り立ち、かつ社会の中で人を対象として行われるものであることを理解し、科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)の3つの面(SES)にわたって生涯自己研鑽を続けることができる人材の育成を目的としている。この目的を達成するために、SESを掲げたアウトカム基盤型教育を推進し、「生涯自己研鑽を続けることができる、優れた医師、医学研究者、医療行政官、医学教育者」の養成に努め、医学・医療と地域社会に貢献することを目指している。

保健学科では、「高度化・専門化する保健医療の担い手となる、看護師、保健師、助産師、臨床検査技師、理学療法士及び作業療法士の育成」、「医療技術の学問体系の確立と発展に寄与しうる専門職の育成」、「チーム医療においてリーダーシップを発揮できる人材の育成」、「国際社会で活躍できる専門職の育成」の4つの理念・目的を達成するため、総合的で先進的な保健学教育・研究を展開している。

| 課程   | 講座等                           |
|------|-------------------------------|
| 医学科  | 基礎医学教育部門、臨床医学教育部門、医学教育政策・支援部門 |
| 保健学科 | 看護学専攻 看護学講座                   |
|      | 検査技術科学専攻 検査技術科学講座             |
|      | 理学療法学専攻 理学療法学講座               |
|      | 作業療法学専攻 作業療法学講座               |
|      | 医療基礎学講座                       |



### 学部卒業者の進路状況



## 理工学部(桐生地区)

理学に根ざした俯瞰的な物の見方、考え方を身に付け、工学に根ざした実践的・独創的な課題解決能力を養う理工学教育を行い、個人の発想や知的好奇心を尊重し、未知の分野に挑戦する活力と創造性を育むとともに、国際コミュニケーション能力を備え、世界を舞台に研究者・技術者として活躍できる人材を育成することを目的としている。

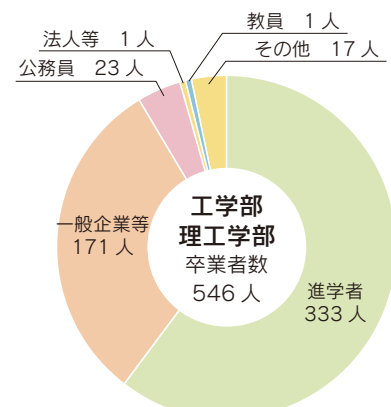


授業風景(機械製図)

| 学科           | 分野   |
|--------------|--|
| 化学・生物化学科     | 基礎理学系分野、化学・生物学統合分野、物質科学分野、生物科学分野、計測科学分野                                  |
| 機械知能システム理工学科 | 基礎理学系分野、機械知能システム理工学統合分野、エネルギーシステム分野、マテリアルシステム分野、メカトロニクス分野、インテリジェントシステム分野 |
| 環境創生理工学科     | 基礎理学系分野、環境創生理工学統合分野、社会基盤工学分野、化学工学分野、環境科学分野                               |
| 電子情報理工学科     | 基礎理学系分野、電子情報理工学統合分野、電子デバイス分野、電気工学分野、情報処理・通信分野、計算機科学分野                    |
| 総合理工学科※      | 基礎理学系分野、化学・生物学統合分野、機械知能システム理工学統合分野、環境創生理工学統合分野、電子情報理工学統合分野               |

※夜間主コース(フレックス制)

### 学部卒業者の進路状況



## 教育学研究科 (荒牧地区)

教育学研究科には、修業年限が2年の修士課程と専門職学位課程（教職大学院）が置かれている。学部段階での教育を基礎にして、それぞれの課程では、学校現場で実践的指導力を発揮できる（身につけた）教員を養成することを目的としている。

### 修士課程

| 専攻       | 専修・コース                                       | 領域                                       |
|----------|--|--|
| 障害児教育専攻  | 障害児教育専修                                      |  |
| 教科教育実践専攻 | 文化・社会コース<br>自然・情報コース<br>芸術・表現コース<br>生活・体育コース | 国語、社会、英語<br>数学、理科、技術<br>音楽、美術<br>家政、保健体育 |



授業風景

### 専門職学位課程

| 専攻       | コース         |
|----------|-------------|
| 教職リーダー専攻 | 児童生徒支援、学校運営 |

### 特別支援教育特別専攻科

| 専攻       | コース             |
|----------|-----------------|
| 重複障害教育専攻 | 一種免許状取得、専修免許状取得 |



教育学研究科・町探検に同行

## 社会情報学研究科 (荒牧地区)

社会情報学の深化を目指し、行政、企業、NPOなどの組織における意思決定に具体的・実践的に関与できる高度専門職業人の育成と、人間と情報社会の諸問題や各組織のあり方を考究できる実践的研究者の養成を目的としている。

### 修士課程

| 専攻      | コース                                 |
|---------|-------------------------------------|
| 社会情報学専攻 | 社会情報システムデザインコース<br>(社会モデリング系、社会実証系) |
|         | メディア社会構想コース<br>(メディア系、社会・組織系)       |



修士論文発表会

## 医学系研究科(昭和地区)

科学的知(Science)、倫理(Ethics)、技能(Skill)を探求し、それらの動的な融合から世界の医科学をリードする教育・研究・医療拠点を構築することを目標としている。先端的生命科学研究をさらに推進させ、疾病の病因究明と体系的治療戦略を実践する医学研究者を育成する。また高い倫理観と卓越した臨床研究能力を持つ医療人を育成するとともに研究成果の社会還元を促進していく。



### 修士課程

| 専攻   |         |
|------|---------|
| 修士課程 | 生命医科学専攻 |

### 博士課程

| 専攻   |       | 領域      | 講座   |
|------|-------|---------|--|
| 博士課程 | 医科学専攻 | 基礎・基盤医学 | 機能形態学、生体構造学、分子細胞生物学、生化学、応用生理学、脳神経再生医学、神経薬理学、遺伝発達行動学、病態腫瘍薬理学、細菌学、国際寄生虫病学、公衆衛生学、法医学、医学哲学・倫理学   |
|      |       | 臨床医学    | <b>【内科学講座】</b><br>循環器内科学、呼吸器・アレルギー内科学、消化器・肝臓内科学、内分泌内科学、腎臓リウマチ内科学、血液内科学、脳神経内科学<br><br><b>【総合外科学講座】</b><br>循環器外科学、呼吸器外科学、消化管外科学、乳腺・内分泌外科学、肝胆膵外科学、小児外科学<br><br>腫瘍放射線学、放射線診断核医学、神経精神医学、麻酔神経科学、救急医学、総合医療学、リハビリテーション医学、臨床検査医学、病態病理学、病理診断学、小児科学、産科婦人科学、泌尿器科学、脳神経外科学、眼科学、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、皮膚科学、形成外科学、整形外科学、臨床薬理学、口腔顎顔面外科学、医療の質・安全学 |
|      |       |         | <b>【協力・連携講座】</b><br>●医学部附属病院<br>臨床試験学、情報医療学<br><br>●生体調節研究所<br>細胞構造、脳病態制御、分泌制御、生体膜機能、遺伝生化学、分子糖代謝制御、代謝シグナル解析、代謝エピジェネティクス、遺伝子情報、ゲノム科学リソース<br><br>●重粒子線医学研究センター<br>重粒子線医学物理・生物学、重粒子線臨床医学<br><br>●量子科学技術研究開発機構高崎量子応用研究所<br>生体機能解析学   |

## 保健学研究科(昭和地区)

保健学に関する知識・技術・研究基礎能力を更に高め、個人及び集団の健康保持増進や生活の質(QOL)向上のための独創的あるいは学際的な研究を進め、幅広い学識と高度な専門性、倫理性を身につける。

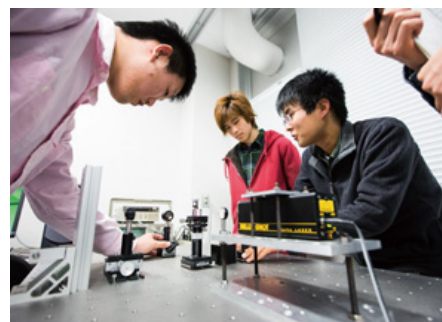
### 博士課程

| 専攻         |       | ユニット又は領域                         |
|------------|-------|----------------------------------|
| 博士前期課程(修士) | 保健学専攻 | 基礎保健学ユニット、応用保健学ユニット、地域・国際保健学ユニット |
| 博士後期課程(博士) |       | 看護学領域、生体情報検査科学領域、リハビリテーション学領域    |

## 理工学府(桐生地区)

現在大学が社会から求められている、多様化・複層化が進化する産業活動における諸課題に対して俯瞰的なものの見方と、総合的実践力独創力を発揮し、社会からのニーズに応えることのできる高度理工系専門人材を育成することを目的としている。

| 専攻             |       | 分野   |
|----------------|-------|--|
| 博士前期課程<br>(修士) | 理工学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●物質・生命理工学教育プログラム<br/>物質・生命理工学統合分野、物質科学分野、生物科学分野、計測科学分野</li> <li>●知能機械創製理工学教育プログラム<br/>知能機械創製理工学統合分野、エネルギーシステム分野、マテリアルシステム分野、メカトロニクス分野、インテリジェントシステム分野</li> <li>●環境創生理工学教育プログラム<br/>環境創生理工学統合分野、社会基盤工学分野、流域マネジメント工学分野、災害社会工学分野、エネルギー創生分野、環境システム制御分野、バイオプロセス開発分野、環境材料創製分野<br/>※日清紡アドバンストカーボン工学講座<br/>★日清紡カーボンアロイ触媒機能科学共同研究講座</li> <li>●電子情報・数理教育プログラム<br/>電子情報理工学統合分野、電子デバイスシステム分野、計測・制御・エネルギー分野、情報通信システム分野</li> </ul> |
| 博士後期課程<br>(博士) | 理工学専攻 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●物質・生命理工学領域</li> <li>●知能機械創製理工学領域</li> <li>●環境創生理工学領域<br/>※日清紡アドバンストカーボン工学講座<br/>★日清紡カーボンアロイ触媒機能科学共同研究講座</li> <li>●電子情報・数理領域</li> </ul>   |



授業風景(電気電子工学実験)

※印は寄附講座  
★印は共同研究講座

### GU Column —中央図書館ギャラリー展示—

平成28年4月にギャラリーを開設して以来、学外の方にも無料でご利用いただけるスペースとして、展示を行ってきました。平成29年5～6月には、本学医学部OBで前橋市内のクリニック院長である小野久米夫氏による「前橋と古利根川」を開催しました。在宅医療の傍ら利根川の流域の変遷を辿る小野氏の研究発表は、地元テレビ局や新聞各紙で紹介されたこともあり、多くの方の関心を集め、展示期間中に開催した小野氏によるレクチャーには約150人の方にご参加いただきました。今後も、地域と大学をつなぐ場所としてのギャラリーで様々な展示を行ってゆく予定です。

## 教育学部附属学校(若宮・上沖地区)

幼児及び児童・生徒に対し、幼児教育、義務教育として行われる普通教育及びそれに準ずる教育等を施すとともに、それぞれに関する実践的研究や先導的研究を学部と協力して推進し地域の教育の充実・発展に寄与することや、教育学部学生の教育実習を実施することを目的としている。幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校がある。

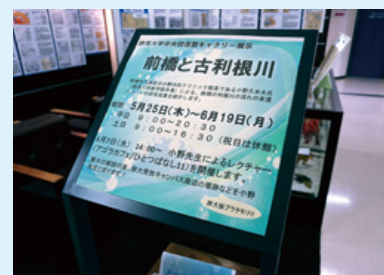
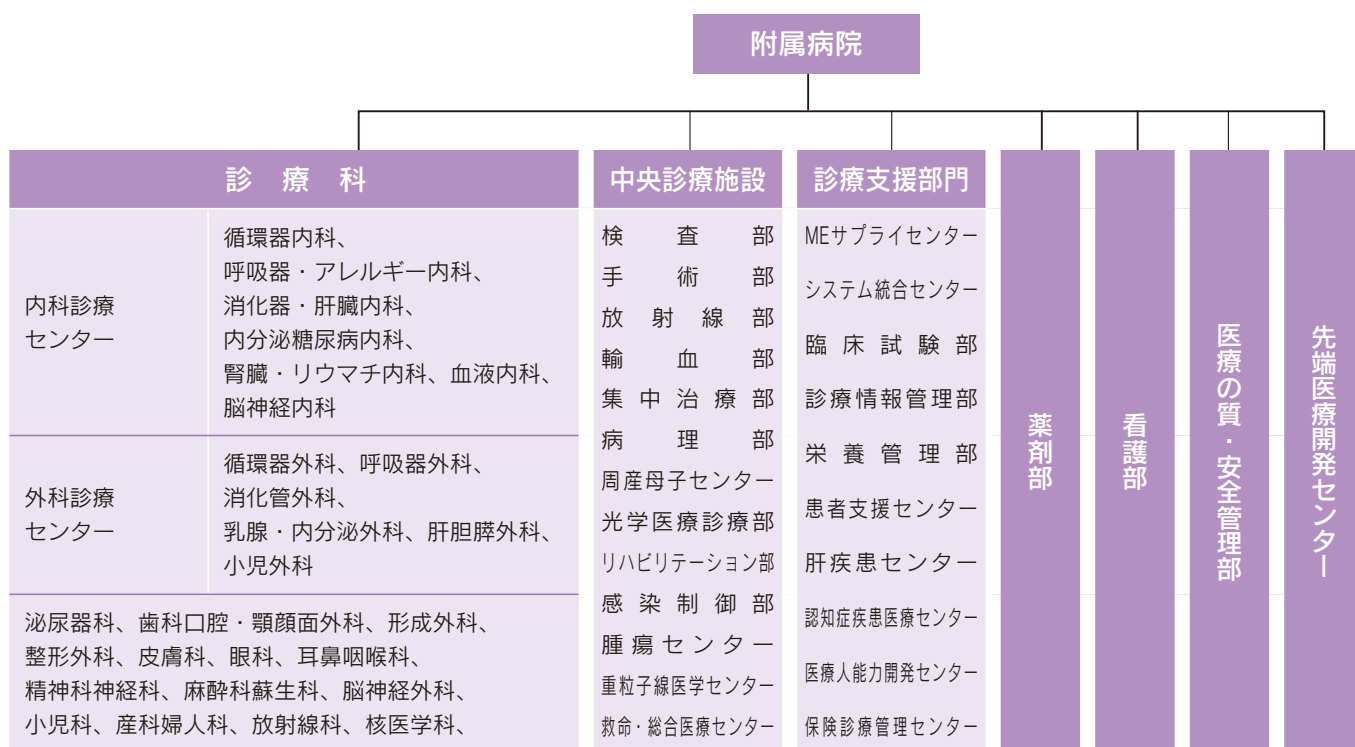


体育大会(附属中学校)

## 医学部附属病院(昭和地区)

診療を通じて医学の教育及び研究の向上を図るものである。

病院には、教育と診療と研究の3つの重要な責務がある。教育については、医学部等の要請による臨床実習及び卒業後の初期教育が主体であり、診療については、保険医療機関として地域医療に貢献するとともに、一般医療機関では行い難い高度医療を提供する医療機関として活動し、研究については、先進医療の開発を中心とした臨床研究を行うことが、それぞれ主体となっている。



## 生体調節研究所(昭和地区)

本研究所では、インスリンの分泌や作用の機構、膵臓インスリン分泌細胞の分化・再生、糖尿病・肥満症など生活習慣病の成因・病態生理の解明など、糖尿病関連の研究が盛んである。また、内分泌・代謝疾患の成因・病態の基盤となる、細胞内膜輸送、細胞間・細胞内シグナル伝達、エネルギー代謝・摂食調節、ストレス・炎症応答、エピゲノム制御といった、基礎的な研究分野でも大きな成果を上げている。これらの研究によって、生体調節の異常に基づく疾患の発症予防・病態制御に寄与したいと考えている。



生体調節研究所

### 研究部門

| 研究部門   | 分野                              |
|--------|---------------------------------|
| 生体情報部門 | 遺伝子情報、細胞構造、代謝エピジェネティクス          |
| 病態制御部門 | 遺伝生化学、個体統御システム<br>分子糖代謝制御、脳病態制御 |

### 附属研究施設

| 附属研究施設          | 分野                         |
|-----------------|----------------------------|
| 生体情報ゲノムリソースセンター | ゲノム科学リソース、疾患ゲノム研究          |
| 代謝シグナル研究展開センター  | 代謝シグナル解析、<br>トランスレショナルリサーチ |
| 生体情報シグナル研究センター  | 分泌制御、生体膜機能                 |



研究活動の様子(遺伝子生化学分野)

## 総合情報メディアセンター

総合情報メディアセンターは、本学の教育研究支援を目的とした学術情報の収集と情報発信並びにIT基盤の整備・運用を行っている。図書館部門は、資料の整備・提供に加えて、学生のための「学びの場」としてラーニングcommonsを設置するとともに、地域の「学びの場」として学外者へのサービスにも力をいれている。情報基盤部門は、CIO(情報化統括責任者)のもと情報化を進めるとともに、情報セキュリティインシデントへの対応を迅速かつ一元的に行うことを目的として全学の危機管理室に設置された「群馬大学CSIRT」と緊密に連携し、情報セキュリティの確保において重要な役割を果たしている。

### 図書館部門

図書館部門は、中央図書館(荒牧地区)、医学図書館(昭和地区)及び理工学図書館(桐生地区)で構成されている。3館が連携・協力しながら、本学の学生・教職員及び学外利用者へのサービスを行っており、電子的資料の積極的収集や「群馬県地域共同リポジトリ(AKAGI)」の構築など電子図書館としての機能強化及び地域貢献に努めている。

蔵書数(平成29年5月1日現在) (単位:冊)

| 区分 | 中央図書館   | 医学図書館   | 理工学図書館  | 計       |
|----|---------|---------|---------|---------|
| 和書 | 276,052 | 69,288  | 88,233  | 433,573 |
| 洋書 | 53,295  | 59,752  | 63,463  | 176,510 |
| 計  | 329,347 | 129,040 | 151,696 | 610,083 |



中央図書館(荒牧地区)

### 情報基盤部門・事務情報部門

情報基盤部門は群馬大学学術情報ネットワーク(GUNet)、教育研究用計算機システムの管理運用を行っている。

GUNetは荒牧・昭和・桐生地区を10Gbps、太田地区と附属学校園を100Mbpsで接続し、本学災害対策データセンターから10Gbpsでインターネットへ接続されている。

教育研究用計算機システムでは、授業、演習等に利用される教育用端末の整備をするとともに、全学認証アカウントによる学内認証基盤を構築し、学内サービスの認証一元化を推進している。

事務情報部門は、事務情報ネットワーク、図書館情報システム、事務用電子計算機システムの管理運用を行っている。情報基盤部門と連携し、事務の効率化・情報化を推進している。

### ■全学ソフトウェアライセンス(ソフトウェアの無償配布)

学生、教職員が全学的に使用するソフトウェアの標準化と、その整備に係る経費の節減、並びに、ソフトウェアの不正コピーの防止を組織的に取り組むことでのコンプライアンス対策等を目的として、マイクロソフト社との間で「マイクロソフト包括ライセンス契約」を締結している。当該契約により本学の教職員及び学生は、個人のパソコンにも無償でWindowsやOfficeの最新バージョンを利用することができる。

### ■群馬大学学術情報ネットワーク(GUNet)

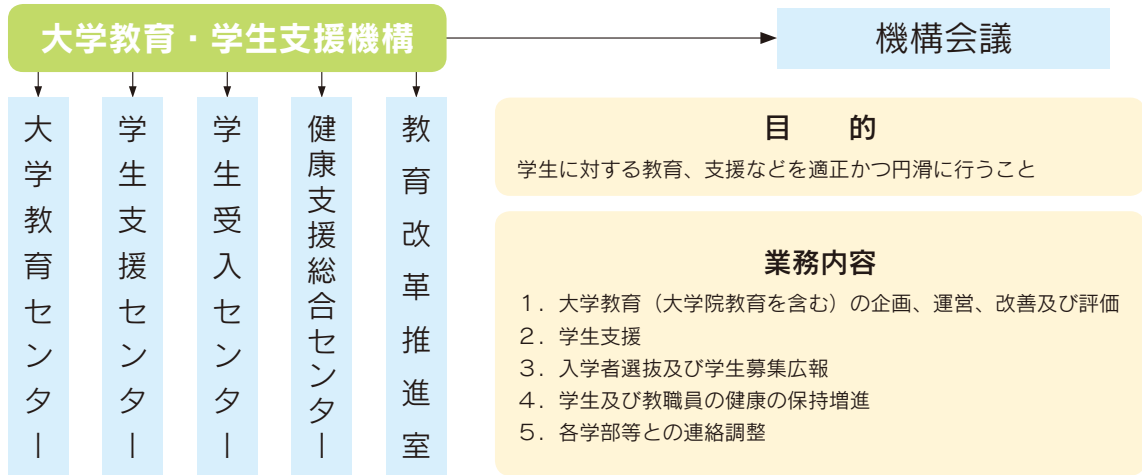
教育研究に不可欠な情報ネットワーク環境として、全学的な認証ネットワークを提供している。有線LANは全学で利用可能であり、昭和地区では無線LANをほぼ全域で利用できる。荒牧・桐生・太田地区では、無線LANを利用可能な主な場所に右のステッカーを提示している。



※総合情報メディアセンターでは、上記に加え様々なサービスを提供している。サービスの詳細については、ホームページを参照。

# 大学教育・学生支援機構

大学教育・学生支援機構は、大学教育センター、学生支援センター、学生受入センター、健康支援総合センター及び教育改革推進室からなる。



## 大学教育センター

**目的**  
全学に共通する大学教育の基盤を整備するとともに、教養教育を円滑に運営すること

**業務内容**

1. 大学教育の教育内容及び教育方法の改善
2. 大学教育の運営及び評価

## 学生支援センター

**目的**  
学生の生活及び就職活動に対する支援並びに修学に係る相談等を適切かつ円滑に行うこと

**業務内容**

1. 学生生活の支援
2. 学生相談の企画、立案及び実施
3. 学生の就職指導の企画、立案及び実施
4. 障害学生の修学支援

## 学生受入センター

**目的**  
学生募集に係る広報の推進並びに入学者選抜の改善に係る調査及び研究並びに入学者選抜に係る情報の適正な管理を行うこと

**業務内容**

1. 学生募集に係る広報活動
2. 入学者選抜方法の改善
3. 入学者選抜に係る調査及び研究
4. 入学者選抜に係る情報の保護、管理及び開示
5. 入学者選抜に係るリスクマネジメント
6. 大学入試センター試験

## 健康支援総合センター

**目的**  
学生及び教職員の心身の健康の保持増進を図ること

**業務内容**

1. 健康診断の企画、立案及び実施
2. 健康診断の事後処理等に係る指導助言
3. 身体的及び精神的（カウンセリングを含む）な健康相談
4. 応急措置
5. 健康に係る調査及び研究
6. 感染症の予防及び環境衛生に係る指導助言

## 教育改革推進室

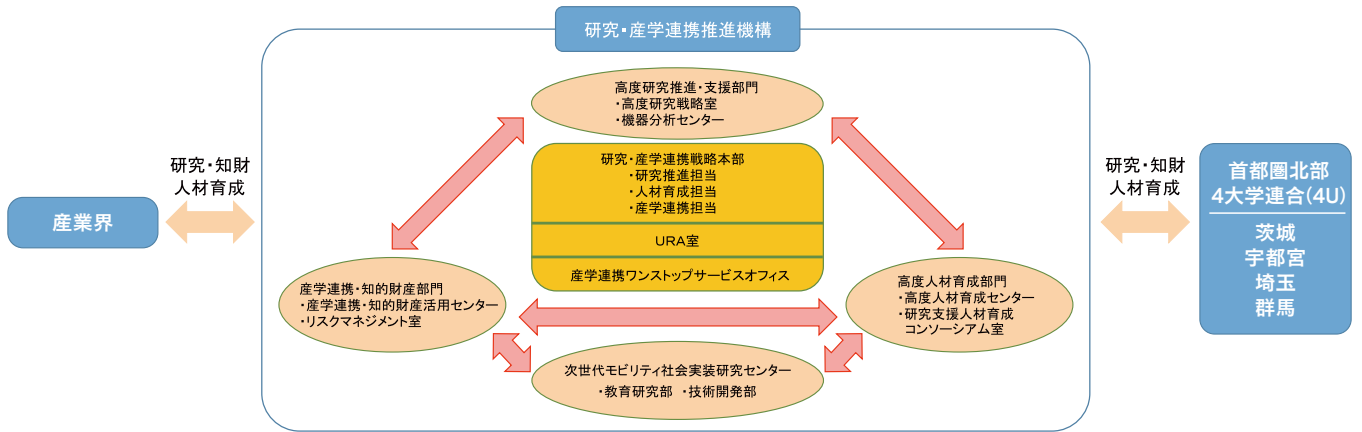
**目的** 大学教育全体の改革を推進していくこと

**業務内容**

1. 教育実施体制及び教育方法等に関する企画立案
2. 地域と連携した教育に関する企画立案
3. 社会ニーズを踏まえた教育プログラムの企画立案
4. アクティブラーニングに関する企画立案

## 研究・産学連携推進機構

本機構は、研究・産学連携戦略本部、高度研究推進・支援部門、高度人材育成部門、産学連携・知的財産部門・次世代モビリティ社会実装研究センターから組織されており、大学の基本理念に基づき、優れた研究成果を生み出すための体制を強化し、知的財産の管理・運用等を円滑に行い、もって本学における学術研究の一層の高度化とその成果を広く社会に還元することを目的としている。



### ◆研究・産学連携戦略本部

高度教育研究及び産学連携に必要な戦略を策定し、研究企画立案、研究資金の調達・管理、知的財産の活用等を総合的にマネジメントし、本学の研究力を顕在化することによって、本学が世界水準の研究大学としての発展に寄与すること。

### ◇URA室

(1) 研究活動等の調査・分析 (2) 科学技術・学術政策等の動向把握等 (3) 競争的資金等に係る情報収集・分析及び申請支援 (4) プロジェクト研究推進の支援 (5) 産学官連携推進の支援

### ◆高度研究推進・支援部門

学術研究に必要な研究戦略を策定し、先端研究及びプロジェクト型研究を推進し、研究成果を地域社会に広く還元すること、及び各種分析機器を集中管理し、学内外の者の共同利用に供するとともに、産学官連携の推進を図り本学の教育と研究開発の進展に寄与すること。

### ◇産学連携ワンストップサービスオフィス

(1) 機構における外部機関等からの相談窓口及び運営 (2) 外部機関等からの産学連携に係る依頼事項等の調整 (3) 外部機関等との技術移転活動の調整及び成果の検証 (4) 機構の産学連携組織間における産学連携活動の進捗等の情報共有

### ◇高度研究戦略室

(1) 研究戦略の策定 (2) 先端研究の推進 (3) プロジェクト型研究（国際共同研究プロジェクトを含む）の推進 (4) 競争的研究資金獲得のための企画立案 (5) プロジェクトに係る研究設備マスタープランの策定

### ◇機器分析センター

(1) 機器の管理運用 (2) 利用者に対する講習及び技術指導 (3) 機器による分析、測定及び解析 (4) 分析技術の研究開発、情報収集及び情報提供 (5) 外部依頼分析、技術相談、共同研究 (6) 共同利用に係る研究設備マスタープランの策定

### ◆高度人材育成部門

ポストドクター及び博士課程学生のキャリア開発支援、起業家精神に富んだ人材養成を通じた実践的な高度人材を育成並びに我が国の研究大学に必要な研究支援人材を育成すること。

### ◇高度人材育成センター

(1) ポストドクター及び博士課程学生の実践的能力の開発 (2) ポストドクターのインターンシップの実施 (3) ポストドクター及び博士課程学生と企業等との交流及び連携 (4) 教職員のキャリアパスに係る意識啓発 (5) ポストドクター及び博士課程学生のキャリア開発プログラムの構築 (6) 創業者及び創業支援人材の育成

### ◆産学連携・知的財産部門

民間企業等との共同研究等の推進並びに知的財産の創出、取得、管理及び戦略的な活用、大学発ベンチャー企業の創出及び支援を通じて、産学官連携を積極的に推進し、本学の研究成果を社会に還元するとともに、研究・産学連携活動に係るリスクの発生防止等を図ること。

### ◇研究支援人材育成コンソーシアム室

(1) コンソーシアムの事務局 (2) コンソーシアム事業の実施

### ◇産学連携・知的財産活用センター

(1) 民間機関等との共同研究及び受託研究 (2) 知的財産の創出、取得、管理及び技術移転 (3) 知的財産情報の発信 (4) 大学発ベンチャー企業の創出及び支援 (5) 首都圏北部地域における知的財産の技術移転支援 (6) 地域社会における学術研究の交流

### ◆次世代モビリティ社会実装研究センター

次世代自動車産業振興に資する産学官金連携イノベーションの拠点形成を目指し、次世代モビリティシステムの社会実装研究と開発及び高度人材育成を目的に (1) 次世代モビリティの研究開発に関すること、(2) 次世代モビリティに係る学生及び社会人に対する人材育成に関すること。

### ◇リスクマネジメント室

(1) 利益相反に係る適切な管理 (2) 外国為替及び外国貿易法に基づく輸出管理に係る適切な管理 (3) 学内外の関係する機関等との連絡調整 (4) 教職員等に対する啓発活動



# 重粒子線医学推進機構

重粒子線医学にかかる研究、教育、診療活動を適正かつ円滑に推進することを目的としている。

## 重粒子線医学研究センター

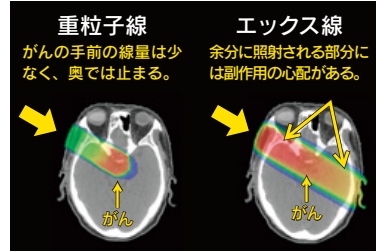
重粒子線加速器を導入し、基礎／臨床放射線医学研究ならびに重粒子線治療技術の高度化研究開発を推進するとともに、この分野を担う臨床腫瘍医、医学物理士、放射線生物学者等の養成を行うことを目的としている。

## 重粒子線医学センター

重粒子線がん治療の臨床試験を推進するとともに、重粒子線治療を中心としたがん診療の実践により、地域医療に貢献することを目的としている。

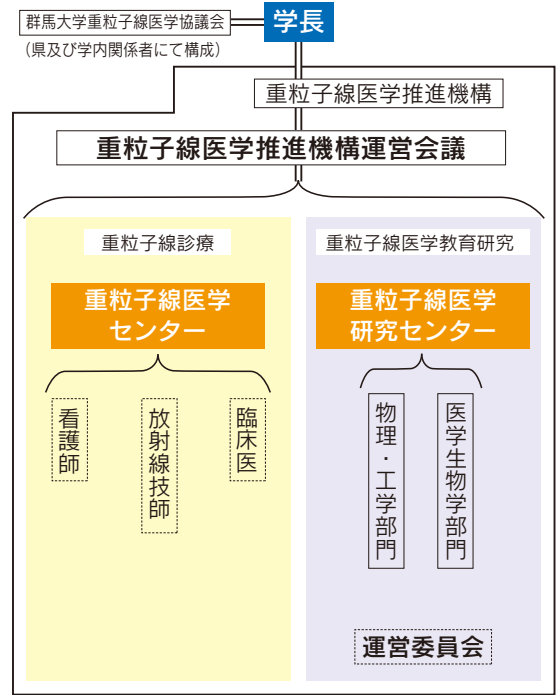


重粒子線照射施設外観



線量分布の比較（重粒子線とX線）

## 重粒子線医療実行組織



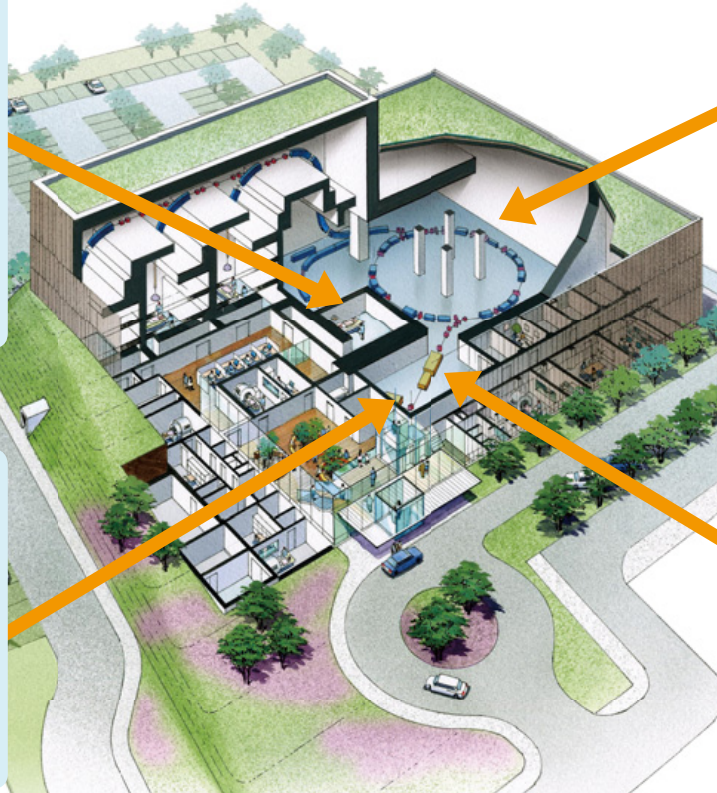
### 治療室

加速された炭素イオンはここで患者さんに照射される。重粒子線照射中に痛みは感じない。



### イオン源装置

ここで化学物質の中の炭素原子から炭素イオンが作られる。



### シンクロトロン加速器

線形加速器から送られた炭素イオンはシンクロトロンの中を周回している間に光速の70%まで加速される。



### 線形加速器

炭素イオンを主加速器であるシンクロトロンに送り込む前に予備的な加速を行う。

本重粒子線照射施設は、縦横約45m×65m、高さ約20mの建築物で、その中に、重粒子（炭素イオン）を最高で光の70%程度の速度まで加速する直径約20mのシンクロトロン加速器と3治療室ならびに付帯設備を持つ。この治療装置は、重粒子線治療の普及を目指して小型化された最新の装置であり、国際的な注目を集めている。

本学では、群馬県との共同事業として、平成18年度にこの施設の建設に着手し、平成22年3月に治療を開始した。設置後の運営においては、県内医療機関と連携して、施設を効果的に活用し、群馬医療圏に高度な統合がん医療体制を構築し、重粒子線照射施設を全国の諸地域に配置する場合の施設活用のモデルとなることを目指している。

平成28年4月から、重粒子線治療は一部の疾患（切除非適応の骨軟部腫瘍（骨や筋肉、血管、皮下組織などの軟部に発生する腫瘍））が保険適用となった。

## 学内共同教育研究施設等

### 国際センター

| 施設等の名称 | 内容等  |
|--------|--|
| 国際センター | 国際センターは、群馬大学の国際化事業を一元的に行う全学的な組織として平成29年5月に設置された。教育・研究両面での国際交流と留学生交流等を推進するため、国際交流協定の締結、国際交流に関するプロジェクトの推進をはじめ、外国人留学生のための日本語等の教育プログラムの実施、修学・生活に関する指導や相談を行っている。また、学生の海外派遣等に関する助言及び支援を行うことを目的としている。 |



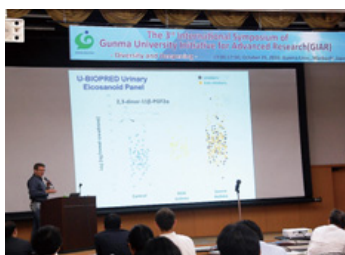
日本伝統文化実践  
「邦楽器演習」



学内海外留学フェア  
ブースの様子

### 未来先端研究機構

| 施設等の名称   | 内容等  |
|----------|--|
| 未来先端研究機構 | 未来先端研究機構は、群馬大学が強みを持つ統合腫瘍学（重粒子線によるがんの治療開発等）や内分泌代謝・シグナル学（生活習慣病の病態解明等）などの研究分野において世界水準の研究力を強化することを目的とし、先端的な研究組織として平成26年4月に設置された。<br>本機構では、グローバル化に対応するため、年俸制を導入するとともに、世界トップクラスの海外研究機関から研究者を招へいして海外ラボラトリーを設置し、国際共同研究を実施している。 |



機構国際シンポジウムの様子



海外ラボラトリーの  
研究活動の様子

## 共同研究拠点等

| 拠点等の名称（主たる担当部署等）                                    | 内容等   |
|---|---|
| 内分泌・代謝学共同研究拠点<br>（生体調節研究所）                          | 内分泌・代謝学および関連領域において、臨床医学研究者を含む研究者コミュニティから要請された共同研究を、研究材料や解析技術の供与によって推進する。そして、その成果発表、研究交流を通じて、当該領域における研究者の育成に寄与する。  |
| アドバンストカーボン構造・<br>機能相関解析研究拠点<br>（理工学府）<br>（機器分析センター） | 「低炭素社会構築に向けた研究基盤ネットワーク整備」事業<br>群馬大学のカーボン材料研究グループが有する、①カーボン材料に関する研究開発とその技術的蓄積、②機能性ナノ材料であるナノシェルの開発力、③カーボン材料の構造及び機能を解析する研究力、以上、3つの特徴をフルに活用することにより、サテライト拠点としてハブ拠点と連携して低炭素社会の構築を目指す。 |

## 国際交流

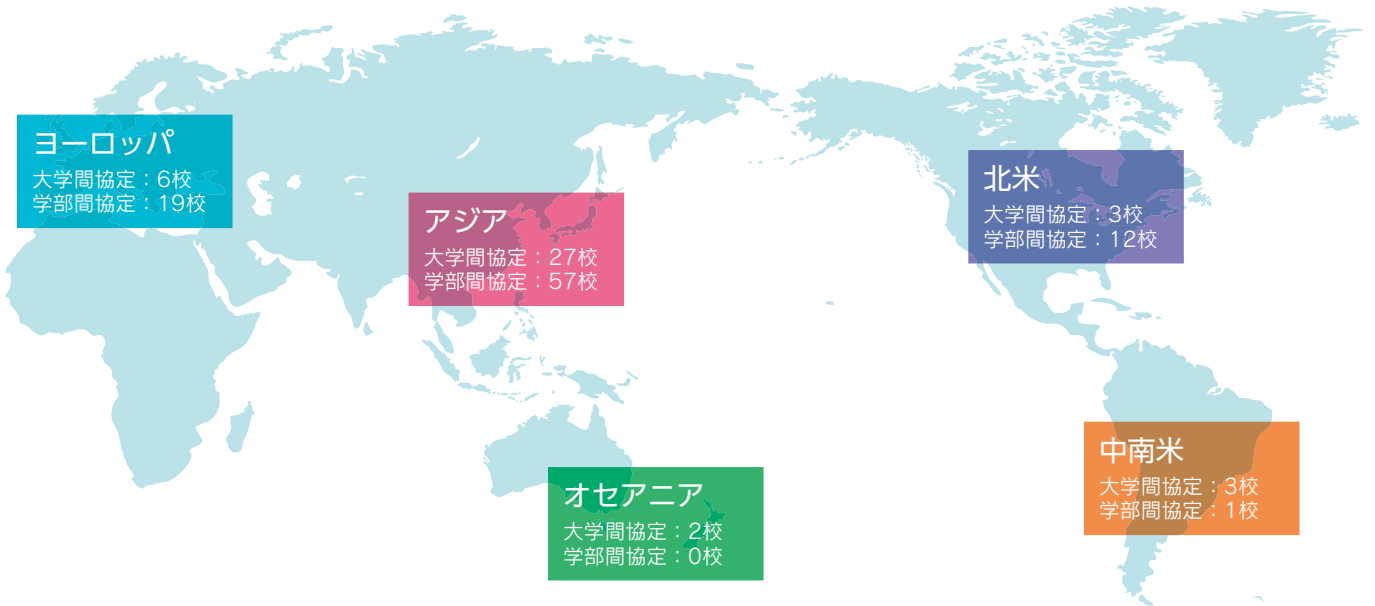
国際的な学術・学生交流促進のため、群馬大学は、世界各地の大学と包括的な国際交流協定を多数締結している。

国際センター(GUIC)では、本学で学ぶ留学生のために、日本語・日本文化などの複数の教育プログラムを提供するとともに、学習・学生生活に関する指導や相談を行っている。

また、同センターは、海外への留学を希望する本学学生に、交換留学や短期研修プログラムの提供、助言や支援を随時行っている。

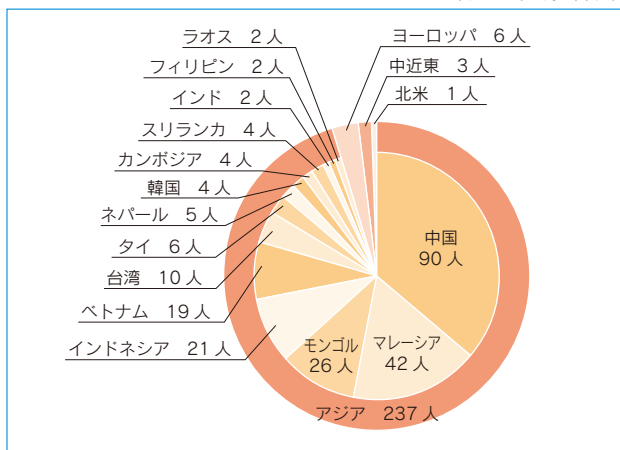
### ●大学間・学部間協定

平成29年5月1日現在



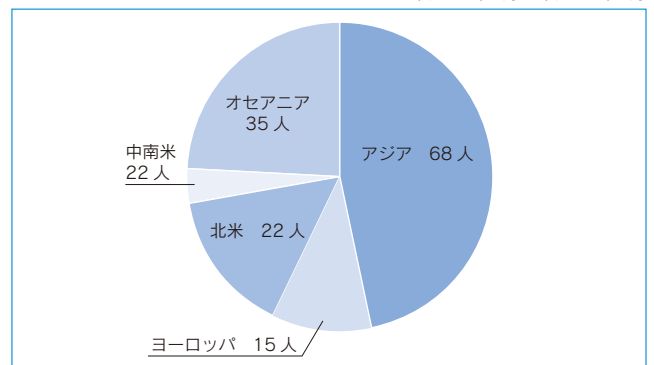
### ●地域別外国人留学生数

平成29年5月1日現在



### ●地域別海外への派遣人数

平成28年4月～平成29年3月



GFLティーキン大学短期留学プログラム(オーストラリア)



日本学術振興会外国人特別研究員(一般)との共同研究(ネパール)



地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム 理工学府 野田玲准教授(インドネシア)

## 地域・社会との連携

教育や研究とともに社会貢献活動、特に地域貢献活動に力を入れています。コミュニティーの一員として、地域と共に歩む大学を目指して、各種公開講座や“群馬ちびっこ大学”などのイベント、また各教員や学部が実施するシンポジウムなどを通じて、一般県民の皆様、小中高生や大学生、教員、教育委員会や市町村などの自治体の皆様などを対象に、幅広い地域貢献活動を展開しています。これにより地域の皆様のニーズに応じて、本学の教育・研究活動の成果を社会に還元し、地域を発展させるため努力しています。

### 【公開講座・開放講座】

本学がもつ教育・研究の成果を知識と技として広く社会に開放し、地域社会における教育文化の向上に資することを目的に、昭和63年度から実施して参りました。また、平成16年度に国立大学が法人化されてからも、引き続き実施しております。本年度も教育学部、社会情報学部、医学部及び理工学部の教員等が講師となり、多くの講座を開講しています。



平成28年度公開講座Aコース  
「コミュニケーション学にできること」



平成28年度公開講座Aコース  
宇宙の誕生と進化



平成28年度公開講座Aコース  
地球の伝統文化に親しもう  
人形芝居のたのしみ

### 【こども体験教室「群馬ちびっこ大学」】



キミもはかせになってみよう



☆キラキラめつき☆



英語ですごろく



くんまちゃんの冒険



カラフル☆カメレオンボール



卒業証書

# 資料編

---

## Contents

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 資料編                   | 19    |
| 目次                    | 20    |
| 基本理念・目標               | 21    |
| 群馬大学の教育ポリシー           | 22-23 |
| 歴代学長・沿革               | 24-25 |
| 管理運営組織、事務組織           | 26    |
| 教育・研究組織               | 27    |
| 役員及び主な役職者等            | 28-29 |
| 学生の数（学部・大学院・専攻科）      | 30-31 |
| 入学志願状況等               | 32    |
| 卒業・修了者数・学位授与者数        | 33    |
| 卒業後の状況                | 34    |
| 外国人留学生数               | 35    |
| 国際交流協定                | 36-37 |
| 附属施設                  | 38    |
| 主な教育研究補助金採択状況         | 39    |
| 地域貢献事業一覧、公開講座、開放講座    | 40    |
| 収入・支出予算額、研究費等受入状況     | 41    |
| 土地・建物面積、学部等所在地分布図     | 42    |
| 学部等所在地                | 43    |
| 建物配置図（荒牧地区・昭和地区）      | 44    |
| 建物配置図（桐生地区・太田地区）      | 45    |
| 交通アクセス（荒牧・昭和・若宮・上沖地区） | 46    |
| 交通アクセス（桐生地区・太田地区）     | 47    |
| 学生歌、大学徽章・ロゴマーク        | 48    |
| 認証評価認定マーク             | 49    |

## 基本理念

1. 新しい困難な諸課題に意欲的、創造的に取り組むことができ、幅広い国際的視野を備え、かつ人間の尊厳の理念に立脚して社会で活躍できる人材を育成する。
2. 教育及び研究活動を世界的水準に高めるため、国内外の教育研究機関と連携し、世界の英知と科学・技術の粋を集め、常に切磋琢磨し、最先端の創造的な学術研究を推進する。
3. 教育及び研究の一層の活性化と個性化を実現するため、大学構成員の自主性、自律性を尊重し、学問の自由とその制度的保障である大学の自治を確立するとともに、それに対する大学としての厳しい自己責任を認識し、開かれた大学として不断の意識改革に務める。

## 目 標

### 教育

- (1) 学生の自主的で創造的な勉学を促進する学修環境を整えるとともに、学生が本来持っている潜在的能力とエネルギーを引き出すため最大限の支援を行う。
- (2) 教養教育においては、その重要性を認識し、全学的な協力体制の下、専門教育との連携を図りながら、幅広く深い教養、総合的な判断力、そして自然との共生を基盤とした豊かな人間性を涵養する。
- (3) 学部専門教育においては、教養教育との融合を図りつつ、各専門分野の最新の知見及び技術を修得しうる基礎的能力を育成し、豊かな知性と感性及び広い視野を持ち、学士力に裏打ちされた、社会から信頼される人材を養成する。
- (4) 大学院教育においては、高い倫理観と豊かな学識に立脚し、学部専門教育との関連を視野において、実践力を有する高度専門職業人及び創造的能力を備えた研究者を養成する。

### 研究

- (1) 専門分野において独創的な研究を展開するとともに、特に重点研究領域において国内外の大学・研究機関と連携して先端的研究を推進し、国際的な研究・人材育成の拠点を形成する。
- (2) 基礎的研究と応用的、実践的研究との融合を図り産業界や自治体等との共同研究・共同事業を推進し、その成果を広く社会に還元する。

### 社会貢献等

- (1) 地域の知の拠点として学内外の関係機関と連携した活動を通じて、地域の文化及び伝統を育み、豊かな地域社会を創造する活動を行うとともに、知の地域社会への還元を推進し、産業の発展に貢献する。
- (2) 地域医療を担う中核として医療福祉の向上にあたるとともに、地域住民の多様な学習意欲や技術開発ニーズに応え、地域社会の活性化に貢献する。
- (3) 国際的視野の下で教育研究を充実する観点から、留学生の受け入れ及び本学学生の海外派遣を推進するとともに、海外の大学等との学術交流や教職員の国際交流を進める。

### 大学運営

- (1) 学長のリーダーシップの下で経営戦略を明確にし、大学構成員の能力を引き出し、自主性、自律性を持って効率的な大学運営に当たる。
- (2) 大学内での情報共有化と社会に対する大学情報の積極的な発信に努め、学内外への説明責任を果たす。
- (3) 不断の点検・評価と改革を推進し、大学の活力を維持発展させるとともに、大学の諸活動の質的向上を図る。

## 学部

## 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

## ＜卒業認定・学位授与の条件＞

1. 以下の学修達成目標及び所属する学部・学科・課程が定める学位授与の要件を満足していること。
2. 所定の年限在学し、かつ所属する学部・学科・課程が定める単位を修得していること。

## ＜学修成果の目標＞

## 専門的学識、技能

1. 所属する学部・学科・課程の専門分野において求められる専門的学識・技能を修得し、現実の諸課題に対してその活用ができる。

## 幅広い教養、学際性

2. 人間社会、歴史・文化、自然等についての幅広い教養と学際的理解に基づいて、様々な問題に対して多面的・総合的な判断ができる。

## 論理的思考力、コミュニケーション力

3. 論理的思考力とコミュニケーション能力を持ち、社会で生起する問題に対し主体的に取り組む意欲を持っている。

## 社会人としての自覚、国際性

4. 自然との共生を基盤とした豊かな人間性と広い視野及び社会的倫理観を持ち、社会から信頼され国内外で活躍することができる。

## 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

## ＜教育課程編成と教育方法＞

全学的な協体制の下、教養教育と専門教育の融合を図り、幅広く深い教養、豊かな知性と感性、総合的な判断力、専門分野の基礎的能力を育成するため、学生の潜在能力を最大限引き出せる教育課程を編成し、実施します。本学の基本理念及び教育の目標を達成するために、本学の教育課程（カリキュラム）は以下の方針で編成されています。

1. カリキュラム・ポリシーを具現化するカリキュラム・マップに従った系統的な教育と、授業科目の目標・内容・教育方法・達成度（成績）評価方法等について詳述されたシラバスに基づいた教育を実施し、アクティブ・ラーニング等の学生の自主的な学修意欲を促す教育、授業時間外自己学修や学修の振り返りを促す教育等を幅広く行う。
2. 学士課程教育においては、全学共通の教養科目、学部別科目（専門基礎科目、一部の学部で開設）、及び専門科目、加えて学部独自の教養教育科目を、互いの融合を図りながら編成する。
3. 全学共通の教養科目は、学士力の育成の基礎となる教養基盤科目と、幅広く深い教養・総合的な判断力・豊かな人間性の涵養につながる教養育成科目の二つの科目群から構成される。個別の領域の知識を学ぶのではなく、それらを統合していく考え方の修得及び各学問分野に共通の思考・判断・表現法の修得につながる教育を行うことにより、学生が自らの教養と主体性を構築していくことを促し、また外国語も含めた汎用的技能の基盤を培い、アイデンティティの確立した知識人としての考え方ができる人材を育成する教育を行う。
4. 専門教育を学ぶ上で必須となる基礎的知識や技能の修得を目的に、高校教育と大学における専門教育との円滑な接合を助け、その分野の基本的リテラシーについて学ぶ教育を行う。また、専門分野に関連する分野についての基礎的理解と新しいアイデアを引き出すことに役立つ知識・技能の修得を図り、専門分野の知識・理解・技能の質の更なる向上を目指す教育を展開する。
5. 専門科目においては、次の能力の養成に向けた教育を行う。
  - (1) 専門分野の内容、社会的意義と限界を深く理解し、他者に説明・表現できる能力
  - (2) 専門分野に関係する諸分野についての基礎的理解があり、客観的な評価ができる能力
  - (3) 自らの専門分野の視点から現代世界が直面する諸変化の特性・特質を理解し、生起する諸課題について探究し、課題解決に実践的に取り組んでいくことができる能力

## ＜学修成果の評価＞

シラバスに記載の達成度（成績）評価方法に基づいて行います。



## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

### <入学者に求める能力・資質>

群馬大学の理念、教育の目標に賛同し、本学の教職員と共に学術研究の成果を地域に還元し、豊かな地域社会・国際社会の創造に貢献していく意欲にあふれ、以下の能力・意欲を持つ人を求めています。

1. 高等学校の教育課程についての総合的な理解と大学教育を受けるにふさわしい基礎学力がある。
2. 専門分野を学ぶ上で必要な基礎知識と強い探究心、コミュニケーション能力を持っている。
3. 主体的に学ぶ姿勢と、論理的で柔軟な思考能力を持っている。
4. 知的好奇心が旺盛で、新しい課題に積極的に取り組む意欲がある。
5. 高い志と豊かな発想力を持ち、未来を切り開く夢と情熱を持っている。
6. 地域社会や国際社会に貢献する意欲とリーダーシップを持っている。

### <入学者選抜の方針・方法>

群馬大学は、本学で学びたい学生に対し、その多面的な能力を評価し選抜するために、多様な受験機会・入学試験を提供します。また、本学の国際化推進基本計画に基づいて、海外からの留学生を積極的に受け入れる方針の下、受験機会を提供します。

本学の教育の目標、求める能力・資質に合致する学生を選抜するために、一般入試（前期・後期）の他に、特別入試としてAO入試、推薦入試、帰国生入試、社会人入試、私費外国人留学生入試、3年次編入学試験等の入学試験を実施します。本学の入学試験では、それぞれの学部・学科・課程の専門・特性に合わせて、大学入試センター試験、個別学力検査、実技等試験、調査書、活動歴、面接、小論文等を組み合わせて、総合的に合否を判定します。

## 大学院

## 学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）～このような人材を育てます～

幅広く豊かな学識に立脚し、専門分野において創造性豊かに自立して研究活動を実践でき、高度な専門性・国際性を必要とする職業を担うための能力を身に付け、研究者・技術者・高度専門職業人としての倫理観を身に付けている人物で、各研究科・学府が課程又は専攻ごとに定めた修了要件を満たした者に、学位を授与します。

## 教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）～このような教育を行います～

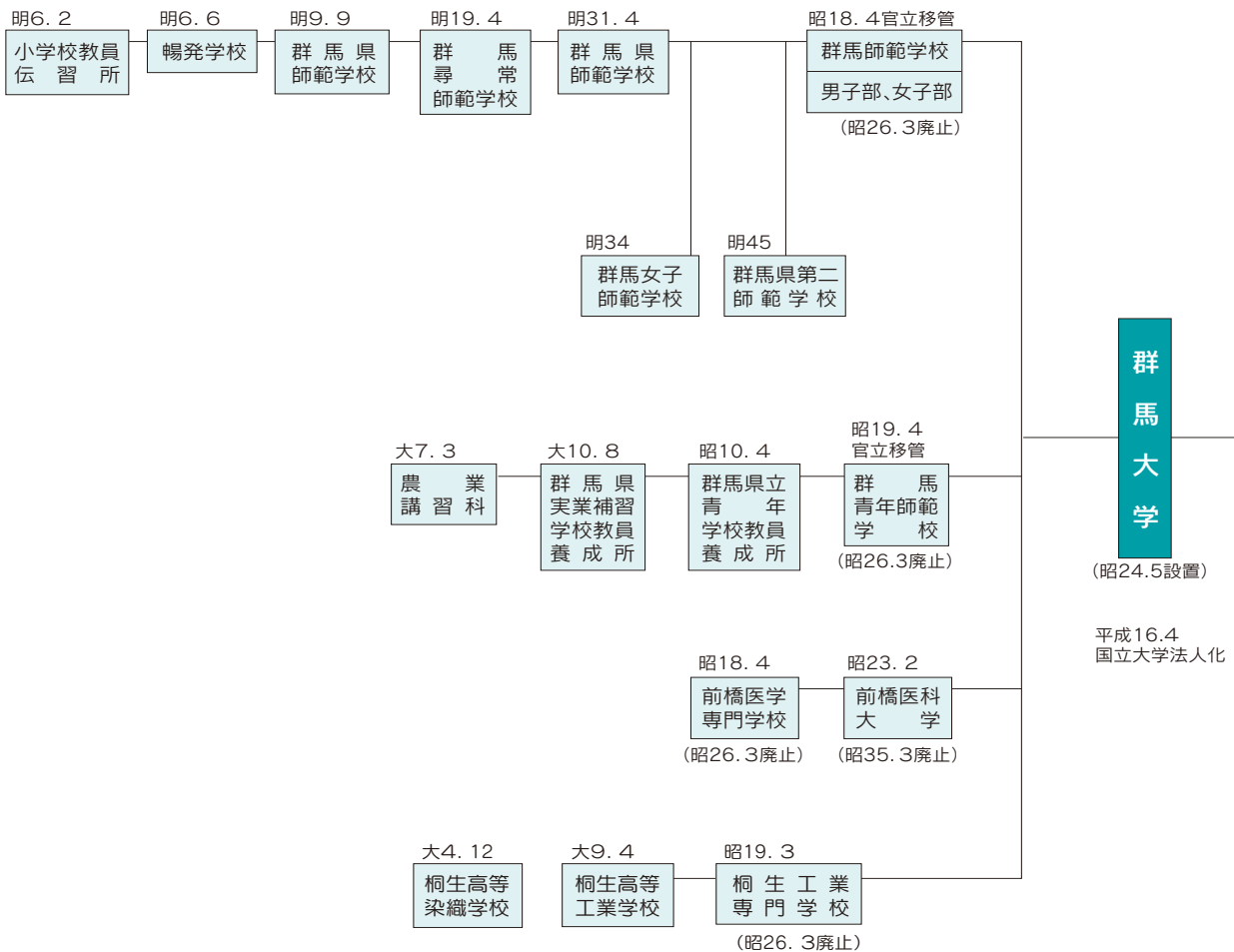
国際的に活躍できる、創造的能力を備えた研究者及び実践力を有する高度専門職業人を養成するため、専門分野における基礎的素養を涵養し高度な専門的知識及び能力を修得させるよう、各研究科・学府の課程又は専攻の教育目標の達成に向けた体系的な教育課程を編成し、実施します。

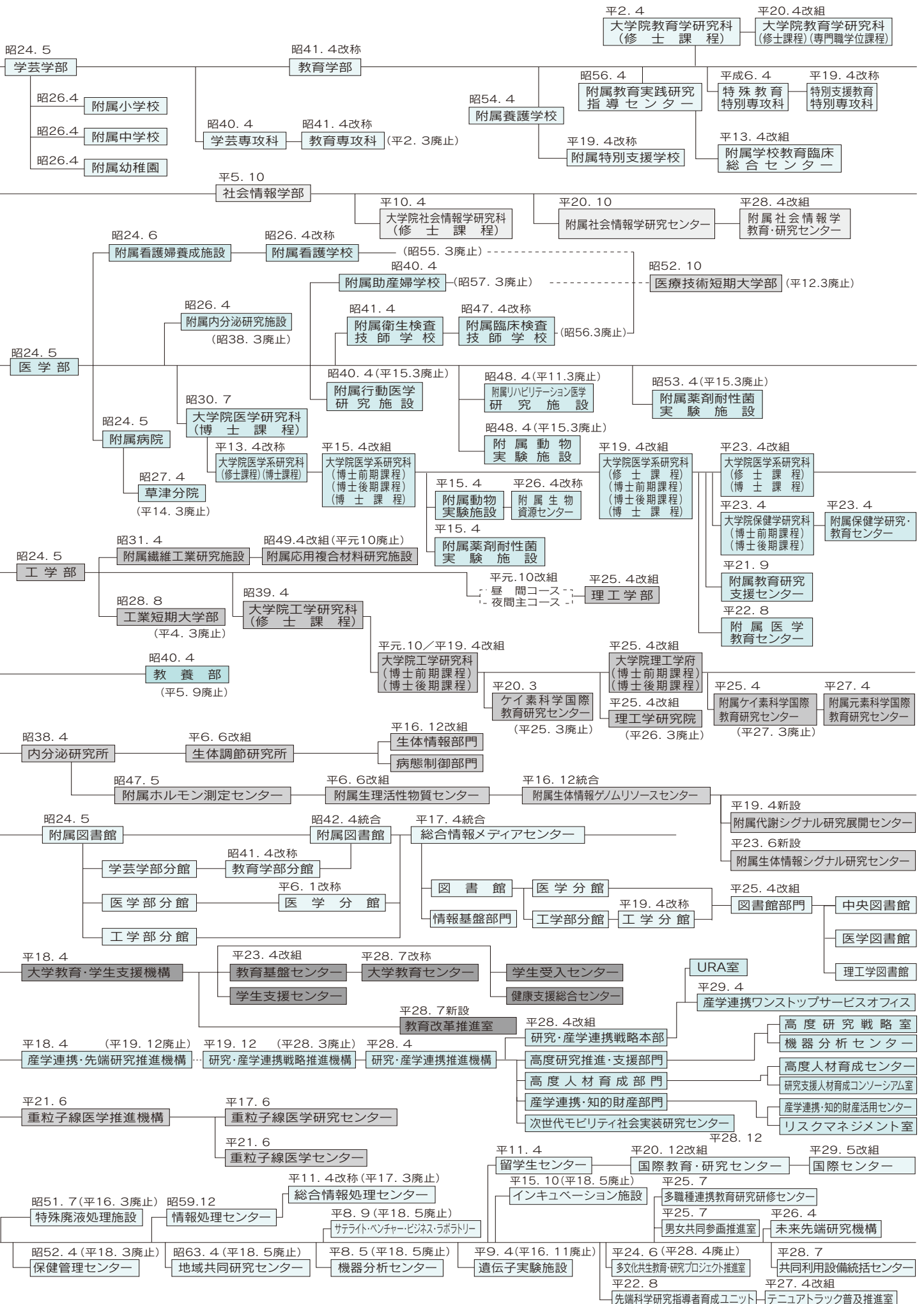
## 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）～このような人を求めています～

各研究科・学府が課程又は専攻ごとに求める学力・能力を持ち、研究や実践によって、人類社会の発展に貢献する意欲のある人を受け入れます。

| 代数                | 氏名    | 在任期間                      |
|-------------------|-------|---------------------------|
| 初代                | 西成甫   | 昭和24.5.31 ~ 昭和36.6.20     |
| (事務取扱)            | 相葉伸   | // 36.6.21 ~ // 36.7.13   |
| 第2代               | 長谷川秀治 | // 36.7.14 ~ // 42.7.13   |
| (事務取扱)            | 柴田勝博  | // 42.7.14 ~ // 42.8.31   |
| 第3代               | 秋月康夫  | // 42.9.1 ~ // 46.8.31    |
| (事務取扱)            | 町田周郎  | // 46.9.1 ~ // 46.12.15   |
| 第4代               | 石原恵三  | // 46.12.16 ~ // 50.12.15 |
| 第5代               | 畑敏雄   | // 50.12.16 ~ // 56.12.15 |
| 第6代               | 小野周   | // 56.12.16 ~ // 60.12.15 |
| 第7代               | 前川正   | // 60.12.16 ~ 平成3.12.15   |
| 第8代               | 石川英一  | 平成3.12.16 ~ // 9.12.15    |
| 第9代               | 赤岩英夫  | // 9.12.16 ~ // 15.12.15  |
| 第10代              | 鈴木守   | // 15.12.16 ~ // 16.3.31  |
| (国立大学法人<br>群馬大学長) | 鈴木守   | // 16.4.1 ~ // 21.3.31    |
| 第11代              | 高田邦昭  | // 21.4.1 ~ // 27.3.31    |
| 第12代              | 平塚浩士  | // 27.4.1 ~ 現在            |

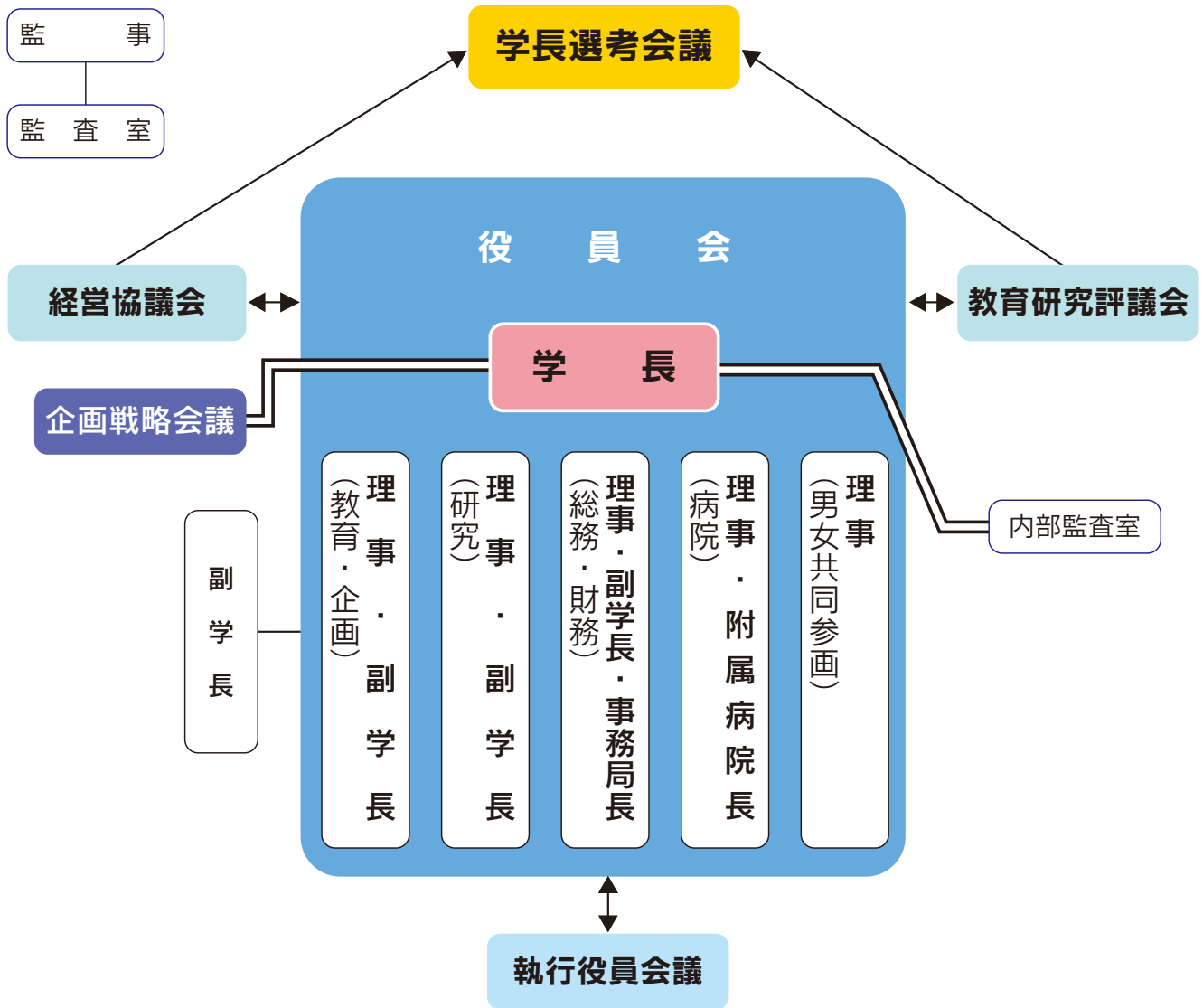
沿革



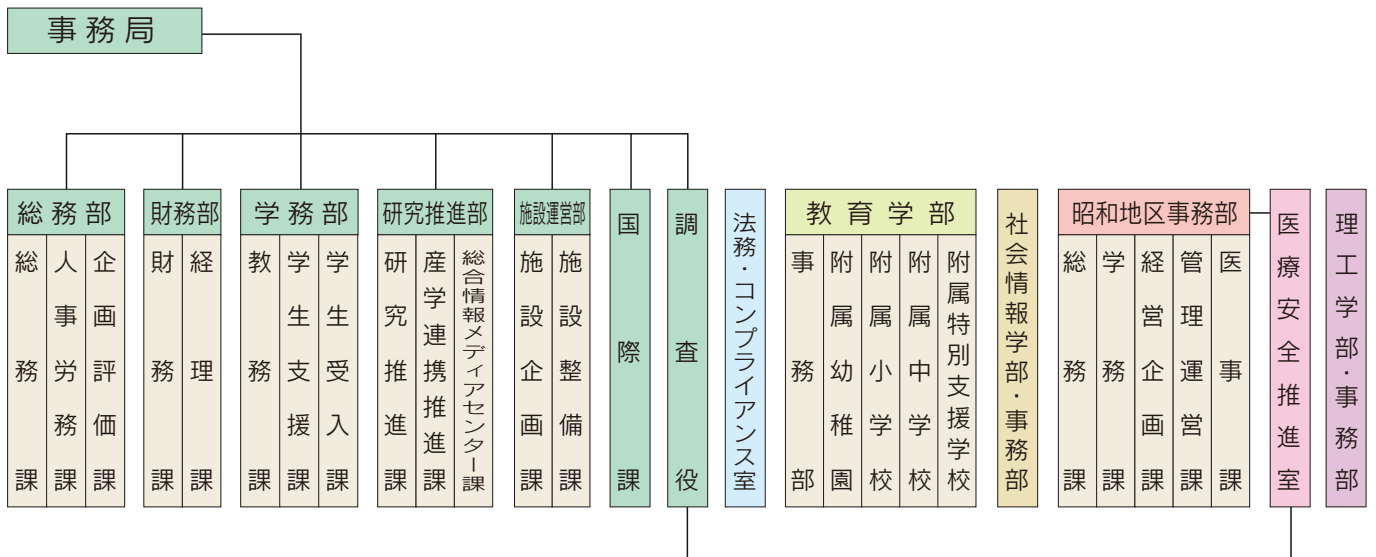


資料編

## 管理運営組織



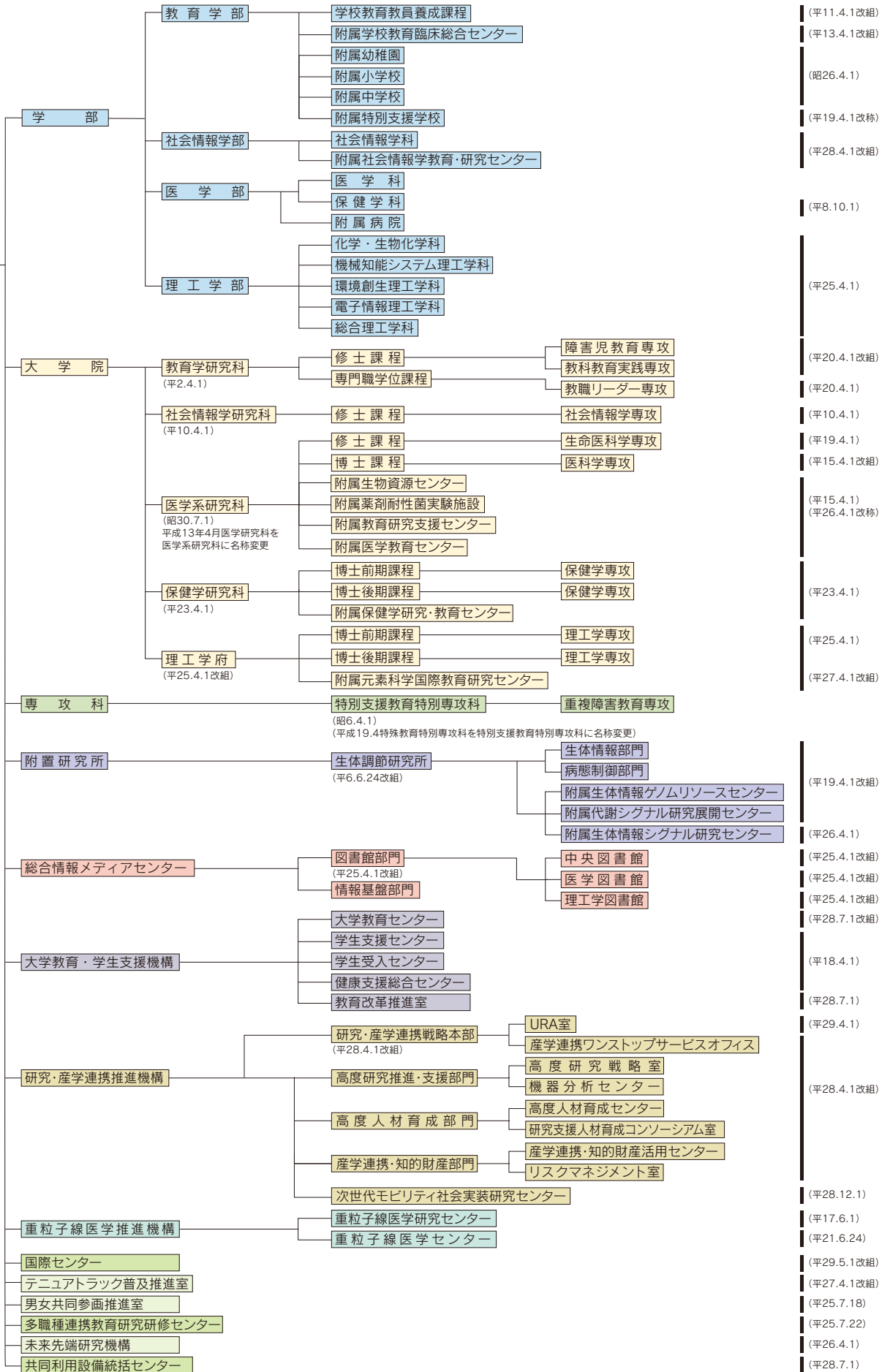
## 事務組織



# 教育・研究組織

**群馬大学**  
(昭24.5設置)  
平成16.4  
国立大学法人化

**学術研究院**  
(平成26.4)  
教員組織の一元化



## 役員・執行役員・副学長・学長特別補佐・特別教授・顧問

| 役員                     |       |
|------------------------|-------|
| 学長                     | 平塚 浩士 |
| 理事（教育・企画担当）            | 窪田 健二 |
| 理事（研究担当）               | 峯岸 敬  |
| 理事（総務・財務担当）・事務局長       | 栗山 雅秀 |
| 理事（病院担当）・附属病院長         | 田村 遵一 |
| 理事（学長特命担当（男女共同参画）・非常勤） | 本多 悦子 |
| 監事                     | 岡野 弘文 |
| 監事（非常勤）                | 森田 均  |

| 副学長         |        |
|-------------|--------|
| 理事（教育・企画担当） | 窪田 健二  |
| 理事（研究担当）    | 峯岸 敬   |
| 理事（総務・財務担当） | 栗山 雅秀  |
| 未来先端        | 和泉 孝志  |
| 男女共同参画推進室長  | 工藤 貴子  |
| 国際センター長     | 未松 美知子 |
| 企画戦略室長      | 花屋 実   |
| WHO連携       | 渡邊 秀臣  |

| 執行役員                   |       |
|------------------------|-------|
| 学長                     | 平塚 浩士 |
| 理事（教育・企画担当）            | 窪田 健二 |
| 理事（研究担当）               | 峯岸 敬  |
| 理事（総務・財務担当）            | 栗山 雅秀 |
| 理事（病院担当）               | 田村 遵一 |
| 理事（学長特命担当（男女共同参画）・非常勤） | 本多 悦子 |
| 教育学部長                  | 齋藤 周  |
| 社会情報学部長                | 柿本 敏克 |
| 医学系研究科長                | 石崎 泰樹 |
| 保健学研究科長                | 村上 博和 |
| 理工学府長                  | 関 庸一  |
| 生体調節研究所長               | 泉 哲郎  |
| 総合情報メディアセンター長          | 田中 麻里 |

| 学長特別補佐    |       |
|-----------|-------|
| 医学系研究科教授  | 西山 正彦 |
| 医学系研究科教授  | 鈴木 和浩 |
| 教育学部教授    | 佐野 史  |
| 理工学府教授    | 山崎 浩一 |
| 理工学府教授    | 粕谷 健一 |
| 理工学府教授    | 花泉 修  |
| 社会情報学部准教授 | 新井 康平 |
| 理工学府教授    | 板橋 英之 |

| 特別教授（非常勤） |       |
|-----------|-------|
|           | 竹内 利行 |
|           | 小池 啓一 |

| 顧問（非常勤）        |       |
|----------------|-------|
| 元群馬大学長（第 9 代）  | 赤岩 英夫 |
| 元群馬大学長（第 10 代） | 鈴木 守  |
| 前群馬大学長（第 11 代） | 高田 邦昭 |

## 学長選考会議・経営協議会・教育研究評議会

| 学長選考会議 |       |                          |
|--------|-------|--------------------------|
| 経営協議会  | 高橋 康三 | 株式会社上毛新聞社相談役             |
| 経営協議会  | 加藤 則子 | 十文字学園女子大学副学長             |
| 経営協議会  | 曾我 孝之 | 前橋商工会議所会頭                |
| 経営協議会  | 中村 秀一 | 一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長 |
| 評議員    | 石崎 泰樹 | 医学系研究科長                  |
| 評議員    | 関 庸一  | 理工学府長                    |
| 評議員    | 齋藤 周  | 教育学部長                    |
| 評議員    | 村上 博和 | 保健学研究科長                  |

※国立大学法人群馬大学学長選考会議規則第 3 条第 3 項に係る委員を除く。

| 経営協議会   |       |                          |
|---------|-------|--------------------------|
| 1. 議長   | 平塚 浩士 | 学長                       |
| 2. 学外委員 | 加藤 則子 | 十文字学園女子大学副学長             |
|         | 齋藤 一雄 | 株式会社群馬銀行代表取締役頭取          |
|         | 曾我 孝之 | 前橋商工会議所会頭                |
|         | 反町 敦  | 群馬県副知事                   |
|         | 高橋 康三 | 株式会社上毛新聞社相談役             |
|         | 中村 秀一 | 一般社団法人医療介護福祉政策研究フォーラム理事長 |
| 3. 学内委員 | 窪田 健二 | 理事（教育・企画担当）              |
|         | 峯岸 敬  | 理事（研究担当）                 |
|         | 栗山 雅秀 | 理事（総務・財務担当）・事務局長         |
|         | 田村 遵一 | 理事（病院担当）・附属病院長           |

| 教育研究評議会 |       |                        |
|---------|-------|------------------------|
| 1. 議長   | 平塚 浩士 | 学長                     |
| 2. 評議員  | 窪田 健二 | 理事（教育・企画担当）            |
|         | 峯岸 敬  | 理事（研究担当）               |
|         | 栗山 雅秀 | 理事（総務・財務担当）            |
|         | 田村 遵一 | 理事（病院担当）・附属病院長         |
|         | 本多 悦子 | 理事（学長特命担当（男女共同参画）・非常勤） |
|         | 齋藤 周  | 教育学部長                  |
|         | 柿本 敏克 | 社会情報学部長                |
|         | 石崎 泰樹 | 医学系研究科長                |
|         | 村上 博和 | 保健学研究科長                |
|         | 関 庸一  | 理工学府長                  |
|         | 泉 哲郎  | 生体調節研究所長               |
|         | 田中 麻里 | 総合情報メディアセンター長          |
|         | 西園 大実 | 教育学部教授                 |
|         | 森谷 健  | 社会情報学部教授               |
|         | 小湊 慶彦 | 医学系研究科教授               |
|         | 横山 知行 | 保健学研究科教授               |
|         | 石間 経章 | 理工学府教授                 |
|         | 佐藤 健  | 生体調節研究所教授              |

# 学部長等

平成 29 年 5 月 1 日現在

|                      |         |   |                         |           |
|----------------------|---------|---|-------------------------|-----------|
| <b>教育学部</b>          |         |   | 産学連携・知的財産部門長            | 石 間 経 章   |
| 学部長                  | 齋 藤 周   | 一 | 産学連携・知的財産活用センター長        | 佐 藤 和 浩   |
| 事務長                  | 加 藤 真 一 |   | リスクマネジメント室長             | 西 村 淑 子   |
| 附属学校教育臨床総合センター長      | 上 原 景 子 |   | 次世代モビリティ社会実装研究センター長     | 太 田 直 哉   |
| 附属幼稚園長               | 林 耕 史   |   | <b>重粒子線医学推進機構</b>       |           |
| 附属小学校長               | 上 條 隆   |   | 機構長                     | 峯 岸 敬     |
| 附属中学校長               | 益 田 裕 充 |   | 重粒子線医学研究センター長           | 中 野 隆 史   |
| 附属特別支援学校長            | 藤 本 宗 利 |   | 重粒子線医学センター長             | 田 村 遵 一   |
| <b>社会情報学部</b>        |         |   | <b>国際センター</b>           |           |
| 学部長                  | 柿 本 敏 克 |   | センター長                   | 末 松 美知子   |
| 事務長                  | 坂 本 和 秀 |   | <b>テニユアトラック普及推進室</b>    |           |
| <b>医学部</b>           |         |   | 室長                      | 峯 岸 敬     |
| 学部長                  | 石 崎 泰 樹 |   | <b>男女共同参画推進室</b>        |           |
| <b>大学院医学系研究科</b>     |         |   | 室長                      | 工 藤 貴 子   |
| 研究科長                 | 石 崎 泰 樹 |   | <b>未来先端研究機構</b>         |           |
| 附属薬剤耐性菌実験施設長         | 富 田 治 芳 |   | 最高責任者                   | 平 塚 浩 士   |
| <b>大学院保健学研究科</b>     |         |   | 統括責任者                   | 和 泉 孝 志   |
| 研究科長                 | 村 上 博 和 |   | <b>監査室 法務・コンプライアンス室</b> |           |
| <b>医学部附属病院</b>       |         |   | 監査室長                    | 田 村 美由紀   |
| 病院長                  | 田 村 遵 一 |   | 法務・コンプライアンス室長           | 田 村 美由紀   |
| <b>理工学部</b>          |         |   | <b>事務局</b>              |           |
| 学部長                  | 関 庸 一   |   | 事務局長・副学長                | 栗 山 雅 秀   |
| 事務長                  | 石 田 滋 夫 |   | 総務部長                    | 松 谷 治 彦   |
| <b>大学院理工学部</b>       |         |   | 総務課長                    | 青 山 文 彦   |
| 学府長                  | 関 庸 一   |   | 人事労務課長                  | 高 曾 根 宏 明 |
| <b>生体調節研究所</b>       |         |   | 企画評価課長                  | 大 川 雄 司   |
| 所長                   | 泉 哲 郎   |   | 財務部長                    | 松 元 淳 一   |
| 附属生体情報ゲノムリソースセンター長   | 平 井 宏 和 |   | 財務課長                    | 吉 井 博 幸   |
| 附属代謝シグナル研究展開センター長    | 北 村 忠 弘 |   | 経理課長                    | 町 田 敦 志   |
| 附属生体情報シグナル研究センター長    | 泉 哲 郎   |   | 学務部長                    | 道 見 明 彦   |
| <b>総合情報メディアセンター</b>  |         |   | 教務課長                    | 武 内 由 美   |
| センター長 (図書館長)         | 田 中 麻 里 |   | 学生支援課長                  | 青 木 あずさ   |
| <b>大学教育・学生支援機構</b>   |         |   | 学生受入課長                  | 高 橋 徳 一   |
| 機構長                  | 窪 田 健 二 |   | 研究推進部長                  | 石 川 幸 秀   |
| 副機構長                 | 渡 辺 秀 司 |   | 研究推進課長                  | 中 野 道 明   |
| 大学教育センター長            | 窪 田 健 二 |   | 産学連携推進課長                | 早 川 知 宏   |
| 学生支援センター長            | 窪 田 健 二 |   | 総合情報メディアセンター課長          | 田 中 正 実   |
| 学生受入センター長            | 窪 田 健 二 |   | 施設運営部長                  | 上 野 泰 弘   |
| 健康支援総合センター長          | 田 村 遵 一 |   | 施設企画課長                  | 吉 田 哲 弥   |
| 教育改革推進室長             | 窪 田 健 二 |   | 施設整備課長                  | 深 澤 良 昭   |
| <b>研究・産学連携推進機構</b>   |         |   | 国際課長                    | 中 田 多 美   |
| 機構長                  | 峯 岸 敬   |   | 調査役                     | 今 泉 一 宏   |
| 副機構長                 | 板 橋 英 之 |   | <b>昭和地区事務局</b>          |           |
| 研究・産学連携戦略本部長         | 峯 岸 敬   |   | 事務部長                    | 宮 田 幸 宏   |
| URA室長                | 峯 岸 敬   |   | 次長                      | 今 泉 一 宏   |
| 産学連携ワンストップサービスオフィス室長 | 板 橋 英 之 |   | 総務課長                    | 飯 塚 秀 司   |
| 高度研究推進・支援部門長         | 花 屋 実 実 |   | 学務課長                    | 笠 井 好 之   |
| 高度研究戦略室長             | 花 屋 実 実 |   | 経営企画課長                  | 一 條 敬 一   |
| 機器分析センター長            | 若 松 馨   |   | 管理運営課長                  | 一 戸 文 雄   |
| 高度人材育成部門長            | 花 泉 修   |   | 医事課長                    | 星 野 幸 久   |
| 高度人材育成センター長          | 柏 谷 健 一 |   | 医療安全推進室長                | 尾 内 仁 志   |
| 研究支援人材育成コンソーシアム室長    | 伊 藤 正 実 |   |                         |           |

資料編

# 職員の数

平成29年5月1日現在 (人)

| 区 分           | 役 員 |   | 教 授 |    | 准教授 |    | 講 師 |    | 助 教 |    | 助 手 |   | 教 諭 |    | 養護教諭 |   | 事務等技術職員 |     | 合 計   |
|---------------|-----|---|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|---|-----|----|------|---|---------|-----|-------|
|               | 男   | 女 | 男   | 女  | 男   | 女  | 男   | 女  | 男   | 女  | 男   | 女 | 男   | 女  | 男    | 女 | 男       | 女   |       |
| 教 育 学 部       |     |   | 28  | 6  | 25  | 14 | 4   | 1  |     |    |     |   | 57  | 28 |      | 4 | 13      | 7   | 187   |
| 大学院教育学研究科     |     |   | 7   |    | 1   |    | 1   | 1  |     |    |     |   |     |    |      |   |         |     | 10    |
| 社会情報学部        |     |   | 12  | 2  | 13  |    |     | 1  | 1   |    | 1   |   |     |    |      |   | 8       | 1   | 39    |
| 医 学 部         |     |   |     |    |     |    |     |    |     |    |     |   |     |    |      |   | 8       | 8   | 16    |
| 大学院医学系研究科     |     |   | 37  |    | 24  | 1  | 18  | 6  | 52  | 18 |     |   |     |    |      |   |         |     | 156   |
| 大学院保健学研究科     |     |   | 21  | 13 | 4   | 7  | 5   | 6  | 6   | 19 |     |   |     |    |      |   |         |     | 81    |
| 医学部附属病院       |     |   | 1   |    | 11  | 1  | 34  | 3  | 117 | 31 |     |   |     |    |      |   | 209     | 803 | 1,210 |
| 理 工 学 部       |     |   |     |    |     |    |     |    |     |    |     |   |     |    |      |   | 42      | 17  | 59    |
| 大学院理工学部       |     |   | 69  | 2  | 75  | 1  | 2   |    | 38  | 4  | 1   |   |     |    |      |   | 1       |     | 193   |
| 生体調節研究所       |     |   | 8   | 1  | 5   | 1  | 1   |    | 12  | 3  |     |   |     |    |      |   | 2       | 2   | 35    |
| 総合情報メディアセンター  |     |   | 1   |    |     |    |     | 1  |     |    |     |   |     |    |      |   | 4       |     | 6     |
| 大学教育・学生支援機構   |     |   | 3   | 1  | 4   | 1  | 1   | 1  |     |    |     |   |     |    |      |   |         | 1   | 12    |
| 研究・産学連携推進機構   |     |   | 1   |    | 1   |    |     | 1  |     |    |     |   |     |    |      |   | 6       | 1   | 10    |
| 重粒子線医学推進機構    |     |   | 3   |    |     |    |     | 1  | 9   | 1  |     |   |     |    |      |   |         |     | 14    |
| 国 際 セ ン タ ー   |     |   |     |    | 2   |    |     | 1  | 3   |    |     |   |     |    |      |   |         |     | 6     |
| テニユアトラック普及推進室 |     |   |     |    |     |    |     | 1  | 1   |    |     |   |     |    |      |   |         |     | 2     |
| 男女共同参画推進室     |     |   |     |    |     |    |     |    |     | 1  |     |   |     |    |      |   |         |     | 1     |
| 未来先端研究機構      |     |   |     | 2  | 3   |    |     | 1  | 2   | 3  |     |   |     |    |      |   |         |     | 11    |
| 事 務 局 等       | 6   |   |     |    |     |    |     |    |     |    |     |   |     |    |      |   | 99      | 40  | 145   |
| 昭 和 地 区 事 務 部 |     |   |     |    |     |    |     |    |     |    |     |   |     |    |      |   | 74      | 86  | 160   |
| 合 計           | 6   |   | 193 | 25 | 168 | 26 | 73  | 22 | 238 | 79 | 2   |   | 57  | 28 |      | 4 | 466     | 966 | 2,353 |

学部

平成29年5月1日現在 (人)

| 学部     | 学科等          | 入学定員                  | 収容定員          | 現 員 |     |       |     |     |       |     |     |       |     |     |       |     |    |     |     |    |     |       |       |       |
|--------|--------------|-----------------------|---------------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|-----|-------|-----|----|-----|-----|----|-----|-------|-------|-------|
|        |              |                       |               | 1年次 |     |       | 2年次 |     |       | 3年次 |     |       | 4年次 |     |       | 5年次 |    |     | 6年次 |    |     | 計     |       |       |
|        |              |                       |               | 男   | 女   | 計     | 男   | 女   | 計     | 男   | 女   | 計     | 男   | 女   | 計     | 男   | 女  | 計   | 男   | 女  | 計   | 男     | 女     | 計     |
| 教育学部   | 学校教育教員養成課程   | 220                   | 880           | 97  | 132 | 229   | 101 | 129 | 230   | 106 | 121 | 227   | 120 | 122 | 242   |     |    |     |     |    |     | 424   | 504   | 928   |
| 社会情報学部 | 社会情報学科       | 100                   | 200           | 54  | 55  | 109   | 50  | 49  | 99    |     |     |       |     |     |       |     |    |     |     |    |     | 104   | 104   | 208   |
|        | 情報行動学科       | (10)                  | 120           |     |     |       |     |     |       | 29  | 35  | 64    | 31  | 40  | 71    |     |    |     |     |    |     | 60    | 75    | 135   |
|        | 情報社会科学科      | (10)                  | 120           |     |     |       |     |     |       | 29  | 32  | 61    | 39  | 33  | 72    |     |    |     |     |    |     | 68    | 65    | 133   |
|        | 計            | 100(20)               | 440           | 54  | 55  | 109   | 50  | 49  | 99    | 58  | 67  | 125   | 70  | 73  | 143   |     |    |     |     |    |     | 232   | 244   | 476   |
| 医学部    | 医 学 科        | 108[15]               | 723           | 69  | 45  | 114   | 103 | 37  | 140   | 99  | 44  | 143   | 84  | 37  | 121   | 73  | 33 | 106 | 84  | 42 | 126 | 512   | 238   | 750   |
|        | 保 健 学 科      | 160(10)               | 660           | 33  | 133 | 166   | 35  | 136 | 171   | 24  | 136 | 160   | 33  | 132 | 165   |     |    |     |     |    |     | 125   | 537   | 662   |
|        | 計            | 268<br>[15]<br>(10)   | 1,383         | 102 | 178 | 280   | 138 | 173 | 311   | 123 | 180 | 303   | 117 | 169 | 286   | 73  | 33 | 106 | 84  | 42 | 126 | 637   | 775   | 1,412 |
| 理工学部   | 化学・生物化学科     | 160                   | 640           | 84  | 85  | 169   | 89  | 83  | 172   | 99  | 75  | 174   | 91  | 71  | 162   |     |    |     |     |    |     | 363   | 314   | 677   |
|        | 機械知能システム理工学科 | 110                   | 440           | 112 | 7   | 119   | 123 | 5   | 128   | 129 | 4   | 133   | 113 | 8   | 121   |     |    |     |     |    |     | 477   | 24    | 501   |
|        | 環境創生理工学科     | 90                    | 360           | 72  | 20  | 92    | 77  | 24  | 101   | 79  | 26  | 105   | 80  | 24  | 104   |     |    |     |     |    |     | 308   | 94    | 402   |
|        | 電子情報理工学科     | 120                   | 480           | 116 | 16  | 132   | 121 | 8   | 129   | 159 | 20  | 179   | 116 | 12  | 128   |     |    |     |     |    |     | 512   | 56    | 568   |
|        | 総合理工学科※      | 30                    | 120           | 23  | 9   | 32    | 18  | 14  | 32    | 27  | 7   | 34    | 26  | 4   | 30    |     |    |     |     |    |     | 94    | 34    | 128   |
| 工学部    | 昼間コース        | 応用化学・生物化学科            |               |     | 1   | 1     |     |     |       |     | 1   | 1     | 5   | 5   |       |     |    |     |     |    | 7   | 7     | 7     |       |
|        |              | 機械システム工学科             |               |     |     |       |     | 2   | 2     |     |     |       | 2   | 2   |       |     |    |     |     |    | 4   | 4     | 4     |       |
|        |              | 生産システム工学科             |               |     |     |       |     |     |       |     |     |       | 1   | 1   |       |     |    |     |     |    | 1   | 1     | 1     |       |
|        |              | 環境プロセス工学科             |               |     |     |       |     |     |       |     | 1   | 1     | 1   | 1   |       |     |    |     |     |    | 2   | 2     | 2     |       |
|        |              | 社会環境デザイン工学科           |               |     |     |       |     |     |       |     | 1   | 1     | 1   | 1   |       |     |    |     |     |    | 1   | 1     | 2     |       |
|        |              | 電気電子工学科               |               |     |     |       |     |     |       |     |     |       | 4   | 4   |       |     |    |     |     |    | 4   | 4     | 4     |       |
|        | 情報工学科        |                       |               |     |     |       |     |     |       | 4   | 1   | 5     |     |     |       |     |    |     | 4   | 1  | 5   |       |       |       |
| 夜間主コース | 生産システム工学科    |                       |               |     |     |       |     |     |       |     |     | 5     | 5   |     |       |     |    |     |     | 5  | 5   | 5     |       |       |
|        | 計            | 510(30)               | 2,040<br>[60] | 408 | 137 | 545   | 430 | 134 | 564   | 500 | 133 | 633   | 444 | 120 | 564   |     |    |     |     |    |     | 1,782 | 524   | 2,306 |
|        | 合 計          | 1,098<br>[15]<br>(60) | 4,743<br>[60] | 661 | 502 | 1,163 | 719 | 485 | 1,204 | 787 | 501 | 1,288 | 751 | 484 | 1,235 | 73  | 33 | 106 | 84  | 42 | 126 | 3,075 | 2,047 | 5,122 |

【 】内の数字は2年次編入学定員を表し、外数である。( )内の数字は3年次編入学定員を表し、外数である。理工学部の編入学定員は学科共通。  
 [ ]内の数字は理工学部学科共通収容定員を表し、外数である。  
 ※夜間主コース(フレックス制)



# 大学院

平成29年5月1日現在 (人)

| 研究科等     | 専攻           | 入学定員             | 収容定員 | 現 員   |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |    |     |     |     |     |       |     |
|----------|--------------|------------------|------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-------|-----|
|          |              |                  |      | 1年次   |     |     | 2年次 |     |     | 3年次 |     |     | 4年次 |     |     | 5年次 |    |     | 計   |     |     |       |     |
|          |              |                  |      | 男     | 女   | 計   | 男   | 女   | 計   | 男   | 女   | 計   | 男   | 女   | 計   | 男   | 女  | 計   | 男   | 女   | 計   |       |     |
| 教育学研究科   | 修士課程         | 障害児教育専攻          | 3    | 6     |     | 2   | 2   | 1   | 3   | 4   |     |     |     |     |     |     |    |     | 1   | 5   | 6   |       |     |
|          |              | 教科教育実践専攻         | 20   | 40    | 15  | 11  | 26  | 16  | 11  | 27  |     |     |     |     |     |     |    |     | 31  | 22  | 53  |       |     |
|          |              | 小計               | 23   | 46    | 15  | 13  | 28  | 17  | 14  | 31  |     |     |     |     |     |     |    |     | 32  | 27  | 59  |       |     |
|          | 専門職学位課程      | 教職リーダー専攻         | 16   | 32    | 8   | 5   | 13  | 6   | 13  | 19  |     |     |     |     |     |     |    |     | 14  | 18  | 32  |       |     |
|          | 計            | 39               | 78   | 23    | 18  | 41  | 23  | 27  | 50  |     |     |     |     |     |     |     |    | 46  | 45  | 91  |     |       |     |
| 社会情報学研究科 | 社会情報学専攻      | 14               | 28   | 5     | 6   | 11  | 4   | 9   | 13  |     |     |     |     |     |     |     |    | 9   | 15  | 24  |     |       |     |
| 医学系研究科   | 修士課程         | 生命医科学専攻          | 15   | 30    | 7   | 5   | 12  | 8   | 6   | 14  |     |     |     |     |     |     |    |     | 15  | 11  | 26  |       |     |
|          |              | 医科学専攻            | 57   | 228   | 28  | 18  | 46  | 41  | 16  | 57  | 46  | 20  | 66  | 83  | 29  | 112 |    |     | 198 | 83  | 281 |       |     |
|          | 計            | 72               | 258  | 35    | 23  | 58  | 49  | 22  | 71  | 46  | 20  | 66  | 83  | 29  | 112 |     |    | 213 | 94  | 307 |     |       |     |
| 保健学研究科   | 博士前期課程       | 保健学専攻            | 50   | 100   | 30  | 20  | 50  | 34  | 27  | 61  |     |     |     |     |     |     |    |     | 64  | 47  | 111 |       |     |
|          | 博士後期課程       | 保健学専攻            | 10   | 30    |     |     |     |     |     |     | 6   | 5   | 11  | 4   | 8   | 12  | 14 | 20  | 34  | 24  | 33  | 57    |     |
|          | 計            | 60               | 130  | 30    | 20  | 50  | 34  | 27  | 61  | 6   | 5   | 11  | 4   | 8   | 12  | 14  | 20 | 34  | 88  | 80  | 168 |       |     |
| 理工学府     | 博士前期課程       | 物質・生命理工学教育プログラム  | 300  | 600   |     | 78  | 24  | 102 | 66  | 36  | 102 |     |     |     |     |     |    |     | 144 | 60  | 204 |       |     |
|          |              | 知能機械創製理工学教育プログラム |      |       | 87  | 2   | 89  | 69  | 5   | 74  |     |     |     |     |     |     |    |     | 156 | 7   | 163 |       |     |
|          |              | 環境創生理理工学教育プログラム  |      |       | 43  | 7   | 50  | 38  | 10  | 48  |     |     |     |     |     |     |    |     | 81  | 17  | 98  |       |     |
|          |              | 電子情報・数理教育プログラム   |      |       | 83  | 9   | 92  | 95  | 10  | 105 |     |     |     |     |     |     |    |     | 178 | 19  | 197 |       |     |
|          |              | 計                |      |       | 300 | 600 | 291 | 42  | 333 | 268 | 61  | 329 |     |     |     |     |    |     |     |     | 559 | 103   | 662 |
|          | 博士後期課程       | 物質・生命理工学領域       | 39   | 117   |     |     |     |     |     |     |     | 4   | 4   | 8   | 4   | 3   | 7  | 11  | 4   | 15  | 19  | 11    | 30  |
|          |              | 知能機械創製理工学領域      |      |       | 4   | 4   | 6   | 6   | 10  | 1   | 11  | 20  | 1   | 21  |     |     |    |     |     |     |     |       |     |
|          |              | 環境創生理理工学領域       |      |       | 2   | 3   | 5   | 5   | 3   | 8   | 8   | 2   | 10  | 15  | 8   | 23  |    |     |     |     |     |       |     |
|          |              | 電子情報・数理領域        |      |       | 3   | 1   | 4   | 4   | 1   | 5   | 5   | 5   | 12  | 2   | 14  |     |    |     |     |     |     |       |     |
|          |              | 計                |      |       | 39  | 117 |     |     |     |     |     |     | 13  | 8   | 21  | 19  | 7  | 26  | 34  | 7   | 41  | 66    | 22  |
| 計        | 339          | 717              | 291  | 42    | 333 | 268 | 61  | 329 | 13  | 8   | 21  | 19  | 7   | 26  | 34  | 7   | 41 | 625 | 125 | 750 |     |       |     |
| 工学研究科    | 博士後期課程       | 工学専攻             |      |       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 11  |    | 11  |     |     | 11  |       |     |
|          |              | 小計               |      |       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 11  |    | 11  |     |     | 11  |       |     |
|          | 計            |                  |      |       |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     | 11  |     | 11 |     |     | 11  |     |       |     |
| 課程別内訳    | 修士課程及び博士前期課程 |                  | 402  | 804   | 348 | 86  | 434 | 331 | 117 | 448 |     |     |     |     |     |     |    |     | 679 | 203 | 882 |       |     |
|          | 博士課程及び博士後期課程 |                  | 106  | 375   | 28  | 18  | 46  | 41  | 16  | 57  | 65  | 33  | 98  | 106 | 44  | 150 | 59 | 27  | 75  | 299 | 138 | 437   |     |
|          | 専門職学位課程      |                  | 16   | 32    | 8   | 5   | 13  | 6   | 13  | 19  |     |     |     |     |     |     |    |     | 14  | 18  | 32  |       |     |
| 合計       |              |                  | 524  | 1,211 | 384 | 109 | 493 | 378 | 146 | 524 | 65  | 33  | 98  | 106 | 44  | 150 | 59 | 27  | 75  | 992 | 359 | 1,351 |     |

資料編

# 専攻科

平成29年5月1日現在 (人)

| 専攻科         | 専攻       | 入学定員 | 収容定員 | 現 員 |   |    |
|-------------|----------|------|------|-----|---|----|
|             |          |      |      | 男   | 女 | 計  |
| 特別支援教育特別専攻科 | 重複障害教育専攻 | 15   | 15   | 9   | 8 | 17 |

入学志願状況（平成29年度）

平成29年4月1日現在（人）

| 学 部     | 入学定員  | 入学志願者数                |                  |                       |     | 入学者数               |                |                      |
|---------|-------|-----------------------|------------------|-----------------------|-----|--------------------|----------------|----------------------|
|         |       | 男                     | 女                | 計                     | 倍率  | 男                  | 女              | 計                    |
| 教育 学 部  | 220   | 403 (4)               | 530 (1)          | 933 (5)               | 4.2 | 97                 | 132            | 229                  |
| 社会情報学部  | 100   | 256 (4)               | 182              | 438 (4)               | 4.3 | 54                 | 55             | 109                  |
| 医 学 部   | 268   | 440 [1]               | 632              | 1,072 [1]             | 4.0 | 96 [1]             | 173            | 269 [1]              |
| 理 工 学 部 | 510   | 1,120 (22)<br>[6]     | 316 (8)<br>[1]   | 1,436 (30)<br>[7]     | 2.8 | 392 (2)<br>[6]     | 130 (2)<br>[1] | 522 (4)<br>[7]       |
| 計       | 1,098 | 2,219 (30)<br>[1] [6] | 1,660 (9)<br>[1] | 3,879 (39)<br>[1] [7] | 3.5 | 639 (2)<br>[1] [6] | 490 (2)<br>[1] | 1,129 (4)<br>[1] [7] |

注：（ ）内の数字は私費外国人留学生入試を表し、外数である。  
 [ ]内の数字はマレーシア政府派遣留学生を表し、外数である。  
 【 】内の数字は国費留学生を表し、外数である。

2年次編入学（平成29年度）

| 学 部 等  | 入学定員 | 入学志願者数 |    |     |      | 入学者数 |   |    |
|--------|------|--------|----|-----|------|------|---|----|
|        |      | 男      | 女  | 計   | 倍率   | 男    | 女 | 計  |
| 医学部医学科 | 15   | 146    | 79 | 225 | 15.0 | 9    | 6 | 15 |

3年次編入学（平成29年度）

| 学 部 等   | 入学定員 | 入学志願者数 |    |     |     | 入学者数   |    |        |
|---------|------|--------|----|-----|-----|--------|----|--------|
|         |      | 男      | 女  | 計   | 倍率  | 男      | 女  | 計      |
| 社会情報学部  | 20   | 27     | 35 | 62  | 3.1 | 9      | 13 | 22     |
| 医学部保健学科 | 10   | 4      | 11 | 15  | 1.5 | 3      | 4  | 7      |
| 理 工 学 部 | 30   | 62     | 12 | 74  | 2.5 | 32 (2) | 8  | 40 (2) |
| 計       | 60   | 93     | 58 | 151 | 2.5 | 44 (2) | 25 | 69 (2) |

注：（ ）内の数字は理工学部・ハノイ工科大学ツイニング・プログラム入学者を表し、外数である。

学部入学者の出身地区別内訳

平成29年4月1日現在（人）  
 ※外国人留学生を除く

|        |         |        |        |       |        |
|--------|---------|--------|--------|-------|--------|
| 北海道 11 | 関東 852  | 中部 143 | 近畿 17  | 四国 5  | 九州 17  |
| 東北 64  | 茨城県 35  | 新潟県 19 | 三重県 5  | 徳島県 2 | 福岡県 3  |
| 青森県 7  | 栃木県 97  | 富山県 12 | 滋賀県 1  | 香川県 0 | 佐賀県 2  |
| 岩手県 13 | 群馬県 514 | 石川県 7  | 京都府 4  | 愛媛県 3 | 長崎県 2  |
| 宮城県 8  | 埼玉県 120 | 福井県 1  | 大阪府 1  | 高知県 0 | 熊本県 3  |
| 秋田県 9  | 千葉県 13  | 山梨県 3  | 兵庫県 4  |       | 大分県 0  |
| 山形県 5  | 東京都 59  | 長野県 39 | 奈良県 0  | 中国 14 | 宮崎県 4  |
| 福島県 22 | 神奈川県 14 | 岐阜県 9  | 和歌山県 2 | 鳥取県 1 | 鹿児島県 3 |
|        |         | 静岡県 40 |        | 島根県 5 | 沖縄 4   |
|        |         | 愛知県 13 |        | 岡山県 5 | その他 2  |
|        |         |        |        | 広島県 2 |        |
|        |         |        |        | 山口県 1 |        |

平成 28 年度卒業・修了者数

平成 29 年 5 月 1 日現在 (人)

| 区分<br>学部 | 学部    | 大 学 院 |    |     |      |    |    |         |   |    | 専攻科 | 合 計   |
|----------|-------|-------|----|-----|------|----|----|---------|---|----|-----|-------|
|          |       | 修士課程  |    |     | 博士課程 |    |    | 専門職学位課程 |   |    |     |       |
|          |       | 男     | 女  | 小計  | 男    | 女  | 小計 | 男       | 女 | 小計 |     |       |
| 教育学部     | 230   | 16    | 11 | 27  |      |    |    | 8       | 9 | 17 | 11  | 285   |
| 社会情報学部   | 114   | 5     | 7  | 12  |      |    |    |         |   |    |     | 126   |
| 医学部      | 286   | 27    | 27 | 54  | 48   | 16 | 64 |         |   |    |     | 404   |
| 理工学部     | 506   | 268   | 46 | 314 | 3    |    | 3  |         |   |    |     | 823   |
| 工学部      | 40    |       |    |     | 3    |    | 3  |         |   |    |     | 43    |
| 計        | 1,176 | 316   | 91 | 407 | 54   | 16 | 70 | 8       | 9 | 17 | 11  | 1,681 |

卒業・修了者数 (累計)

| 区分<br>学部  | 学部     | 大学院    |       |             | 専攻科 | 臨時教員<br>養成課程 | 2年課程  | 合 計    |
|-----------|--------|--------|-------|-------------|-----|--------------|-------|--------|
|           |        | 修士課程   | 博士課程  | 専門職<br>学位課程 |     |              |       |        |
| 教育学部      | 16,866 | 965    |       | 124         | 387 | 235          | 1,419 | 19,996 |
| 社会情報学部    | 2,358  | 230    |       |             |     |              |       | 2,588  |
| 医学部       | 8,478  | 839    | 1,744 |             |     |              |       | 11,061 |
| 理工学部      | 508    | 936    | 13    |             |     |              |       | 1,457  |
| 工学部       | 27,161 | 7,367  | 512   |             | 47  |              |       | 35,087 |
| 計         | 55,371 | 10,337 | 2,269 | 124         | 434 | 235          | 1,419 | 70,189 |
| 医療技術短期大学部 | 2,647  |        |       |             | 340 |              |       | 2,987  |
| 工業短期大学部   | 4,886  |        |       |             |     |              |       | 4,886  |

学位授与者数 (累計)

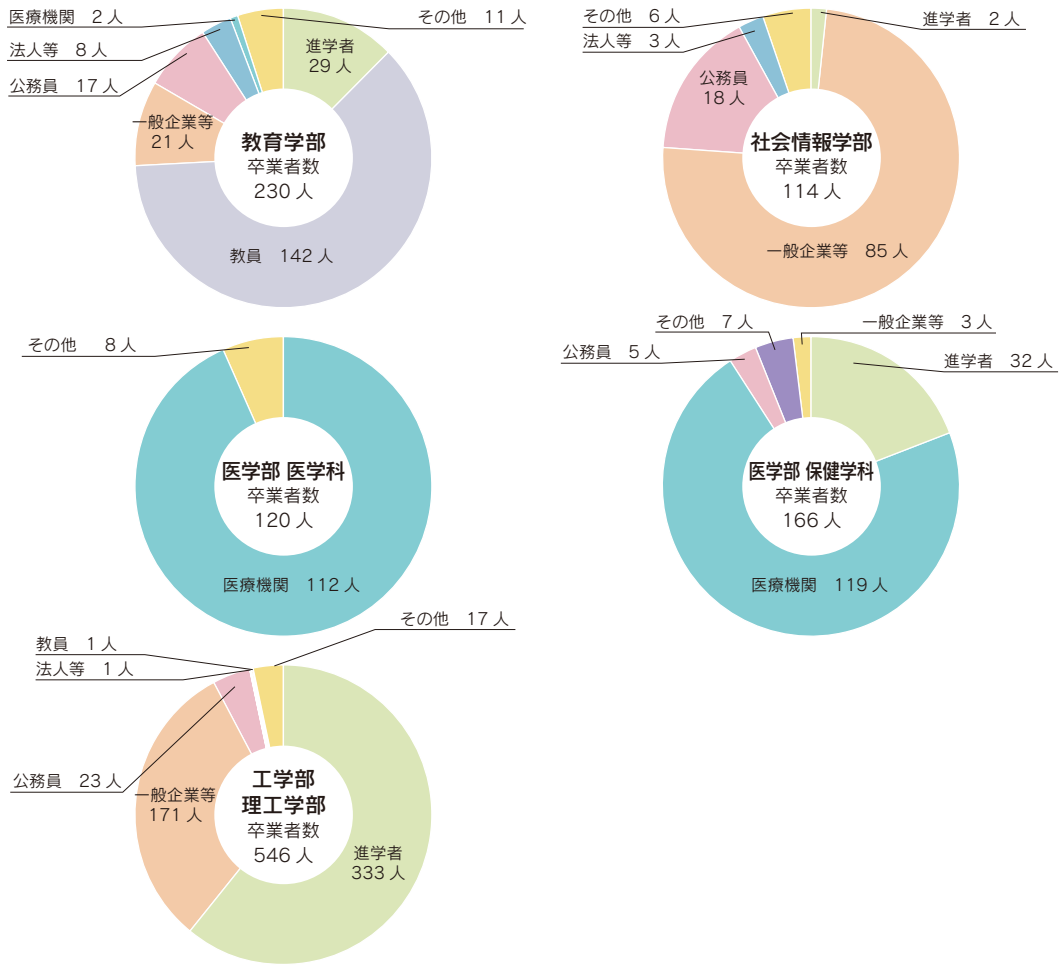
| 種 類        | 計     |
|------------|-------|
| 博士 (医学)    | 3,043 |
| 課程修了       | 1,637 |
| 論文提出       | 1,406 |
| 博士 (保健学)   | 114   |
| 課程修了       | 107   |
| 論文提出       | 7     |
| 博士 (理工学)   | 14    |
| 課程修了       | 13    |
| 論文提出       | 1     |
| 博士 (工学)    | 637   |
| 課程修了       | 512   |
| 論文提出       | 125   |
| 修士 (教育学)   | 965   |
| 修士 (社会情報学) | 230   |
| 修士 (生命医科学) | 98    |
| 修士 (保健学)   | 741   |
| 修士 (理工学)   | 936   |
| 修士 (工学)    | 7,366 |
| 教職修士 (専門職) | 124   |



学位記授与式

学部卒業者の進路状況 (平成 28 年度 ※9月卒業者を含む)

平成 29 年 5 月 1 日現在 (人)



大学院修了者の進路状況 (平成 28 年度 ※年度内修了者を含む)

| 研究科      | 区分      | 修了者数 | 進学者数 | 就職者数 |      |       |     |     |     |     | その他 |
|----------|---------|------|------|------|------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|
|          |         |      |      | 教員   | 医療機関 | 一般企業等 | 公務員 | 自営業 | 法人等 | 計   |     |
| 教育学研究科   | 修士課程    | 44   | 1    | 35   |      | 3     | 2   | 1   |     | 41  | 2   |
|          | 専門職学位課程 |      |      |      |      |       |     |     |     |     |     |
| 社会情報学研究科 | 修士課程    | 12   |      |      |      | 6     | 1   |     |     | 7   | 5   |
| 医学系研究科   | 修士課程    | 10   | 3    |      |      | 4     |     |     |     | 4   | 3   |
|          | 博士課程    | 53   |      | 15   | 25   | 5     | 1   |     |     | 46  | 7   |
| 保健学研究科   | 博士前期課程  | 44   | 5    | 2    | 23   | 8     | 3   |     |     | 36  | 3   |
|          | 博士後期課程  | 11   |      | 9    | 1    |       | 1   |     |     | 11  |     |
| 工学研究科    | 博士前期課程  |      |      |      |      |       |     |     |     |     |     |
|          | 博士後期課程  | 3    |      |      |      | 3     |     |     |     | 3   |     |
| 理工学府     | 博士前期課程  | 314  | 7    | 1    |      | 288   | 4   |     | 3   | 296 | 11  |
|          | 博士後期課程  | 3    |      |      |      | 1     |     |     | 1   | 2   | 1   |
| 計        |         | 494  | 16   | 62   | 49   | 318   | 12  | 1   | 4   | 446 | 32  |

専攻科修了者の進路状況 (平成 28 年度)

| 専攻科         | 区分 | 修了者数 | 進学者数 | 就職者数 |      |       |     |     |     |    | その他 |
|-------------|----|------|------|------|------|-------|-----|-----|-----|----|-----|
|             |    |      |      | 教員   | 医療機関 | 一般企業等 | 公務員 | 自営業 | 法人等 | 計  |     |
| 特別支援教育特別専攻科 |    | 11   |      | 10   |      | 1     |     |     |     | 11 |     |

# 外国人留学生数

「国費」… 文部科学省国費外国人留学生

「私費」… 私費外国人留学生

※外国政府（マレーシア政府派遣など）の奨学金を受給する者及び JASSO の留学生対象奨学金、民間の奨学金を受給する者を含む。

平成 29 年 5 月 1 日現在（人）

| 地域                   | 国名     | 学部学生 |    | 大学院学生 |    |      |    | 研究生 |    |     |    | 聴講生 | 特別聴講学生 |    |     |    | 特別研究学生 |    | 計   |     | 合計 |
|----------------------|--------|------|----|-------|----|------|----|-----|----|-----|----|-----|--------|----|-----|----|--------|----|-----|-----|----|
|                      |        |      |    | 修士課程  |    | 博士課程 |    | 学部  |    | 大学院 |    | 学部  | 学部     |    | 大学院 |    | 大学院    |    |     |     |    |
|                      |        | 国費   | 私費 | 国費    | 私費 | 国費   | 私費 | 国費  | 私費 | 国費  | 私費 | 国費  | 私費     | 国費 | 私費  | 国費 | 私費     | 国費 | 私費  |     |    |
| アジア<br>(13ヶ国<br>1地域) | 中国     |      | 9  |       | 33 | 1    | 17 |     | 16 |     |    |     |        | 10 | 1   |    | 3      | 1  | 89  | 90  |    |
|                      | マレーシア  | 1    | 41 |       |    |      |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  | 41  | 42  |    |
|                      | モンゴル   | 1    | 3  | 4     | 2  | 4    | 5  |     | 2  | 1   |    |     |        |    |     | 1  | 3      | 11 | 15  | 26  |    |
|                      | インドネシア | 3    |    | 2     | 1  | 4    | 8  |     |    |     |    |     | 1      | 2  |     |    |        | 10 | 11  | 21  |    |
|                      | ベトナム   |      | 8  | 2     | 5  | 2    | 1  |     | 1  |     |    |     |        |    |     |    |        | 4  | 15  | 19  |    |
|                      | 台湾     |      |    |       | 2  |      |    |     |    |     |    |     |        | 8  |     |    |        |    | 10  | 10  |    |
|                      | タイ     |      |    | 1     |    | 2    | 2  |     |    |     |    |     |        | 1  |     |    |        | 3  | 3   | 6   |    |
|                      | ネパール   |      |    |       | 2  | 2    | 1  |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 2  | 3   | 5   |    |
|                      | 韓国     | 1    |    |       |    |      | 2  |     |    |     |    |     |        | 1  |     |    |        | 1  | 3   | 4   |    |
|                      | カンボジア  | 2    | 1  |       | 1  |      |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 2  | 2   | 4   |    |
|                      | スリランカ  |      |    |       | 3  |      | 1  |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        |    | 4   | 4   |    |
|                      | インド    |      |    |       |    |      | 2  |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        |    | 2   | 2   |    |
|                      | フィリピン  |      |    |       |    | 2    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        |    | 2   | 2   |    |
|                      | ラオス    | 1    |    |       | 1  |      |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        |    | 1   | 1   | 2  |
|                      | 小計     | 9    | 62 | 9     | 50 | 17   | 39 |     | 19 | 1   |    |     | 1      | 22 |     | 1  | 6      | 38 | 199 | 237 |    |
| 中近東<br>(2ヶ国)         | シリア    |      |    |       | 1  | 1    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  | 1   | 2   |    |
|                      | イラン    |      |    |       |    | 1    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  |     | 1   |    |
|                      | 小計     |      |    |       | 1  | 2    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 2  | 1   | 3   |    |
| 北米(1ヶ国)              | アメリカ   |      |    |       |    | 1    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  |     | 1   |    |
|                      | 小計     |      |    |       |    | 1    |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  |     | 1   |    |
| ヨーロッパ<br>(4ヶ国)       | ハンガリー  |      |    |       |    |      |    |     |    |     |    |     | 2      | 1  |     |    |        | 2  | 1   | 3   |    |
|                      | イタリア   |      |    |       |    |      |    |     |    |     |    |     |        | 1  |     |    |        |    | 1   | 1   |    |
|                      | スロベニア  |      |    |       | 1  |      |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    |        | 1  |     | 1   |    |
|                      | フランス   |      |    |       |    |      |    |     |    |     |    |     |        |    |     |    | 1      |    | 1   | 1   |    |
|                      | 小計     |      |    |       | 1  |      |    |     |    |     |    |     | 2      | 2  |     |    |        | 1  | 3   | 6   |    |
| 合計 (20ヶ国1地域)         |        | 9    | 62 | 10    | 51 | 20   | 39 |     | 19 | 1   |    |     | 3      | 24 |     | 1  | 7      | 44 | 203 | 247 |    |

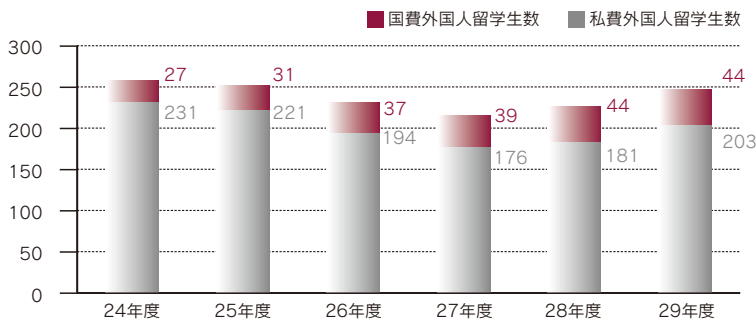
## 学部・研究科等別内訳

|                 |    |    |   |     |    |    |    |   |  |  |   |    |  |   |   |   |     |     |     |
|-----------------|----|----|---|-----|----|----|----|---|--|--|---|----|--|---|---|---|-----|-----|-----|
| 教育学部・教育学研究科     |    |    | 1 | 1   |    |    | 1  |   |  |  | 2 | 9  |  | 1 |   |   | 3   | 12  | 15  |
| 社会情報学部・社会情報学研究科 |    |    | 1 | 13  |    |    | 9  |   |  |  | 1 | 10 |  |   |   |   | 2   | 32  | 34  |
| 医学部医学科・医学系研究科   | 2  |    | 5 | 3   | 16 | 21 | 1  |   |  |  |   |    |  |   |   |   | 23  | 25  | 48  |
| 医学部保健学科・保健学研究科  |    |    | 2 |     |    | 1  |    |   |  |  |   |    |  |   | 1 | 3 | 3   | 4   | 7   |
| 理工学部・理工学府*      | 7  | 62 | 1 | 34  | 4  | 17 | 8  | 1 |  |  |   | 5  |  |   |   | 4 | 13  | 130 | 143 |
| 計               | 71 |    |   | 120 |    |    | 20 |   |  |  |   | 28 |  |   | 8 |   | 247 |     |     |

\*工学部、工学研究科の学生を含む。

## 国費・私費外国人留学生数

平成 24 ~ 29 年度（人）



日本文化体験授業（茶道）

| 国・地域         | 大学名                         | 協定締結日         | 備考    |
|--------------|-----------------------------|---------------|-------|
| <b>アジア</b>   |                             |               |       |
| 中華人民共和国      | 西安交通大学                      | (平成 13.12. 4) | 大学間協定 |
|              | 廈門大学                        | (平成 14. 9.19) | //    |
|              | 沈阳化工大学                      | (平成 15. 3.31) | //    |
|              | 華北電力大学                      | (平成 17. 5.22) | //    |
|              | 大連医科大学                      | (平成 18. 7.12) | //    |
|              | 大連理工大学                      | (平成 19. 1.30) | //    |
|              | 大連工業大学                      | (平成 19. 9.26) | //    |
|              | 中国科学院過程工程研究所                | (平成 20. 7.16) | //    |
|              | 重慶交通大学                      | (平成 21. 3.25) | //    |
|              | 海南大学                        | (平成 21. 7.29) | //    |
|              | 南開大学生命科学学院                  | (平成 14.11. 2) | 学部間協定 |
|              | 中山大学化学・化学工程学院               | (平成 17.11. 2) | //    |
|              | 内蒙古大学生命科学学部                 | (平成 19. 2.13) | //    |
|              | 合肥工業大学 (計器科学及光電工学院)         | (平成 20. 2.23) | //    |
|              | 上海交通大学 (機械工学部)              | (平成 20. 3.25) | //    |
|              | 上海理工大学光学・電子情報工程学院           | (平成 20. 7.28) | //    |
|              | 成都理工大学地質災害防止及び地質環境保護国家重点実験室 | (平成 20.10. 8) | //    |
|              | 中国鋳業大学                      | (平成 21. 1.23) | //    |
|              | 東北大学理学院                     | (平成 21. 2.28) | //    |
|              | 清華大学機械工程学院                  | (平成 21. 3.29) | //    |
|              | 西南交通大学機械工学部                 | (平成 21. 7. 1) | //    |
|              | 湖南科技大学                      | (平成 21.10.16) | //    |
|              | 河北工業大学材料学院                  | (平成 22. 3.20) | //    |
|              | 揚州大学エネルギー源と動力工程学院           | (平成 24. 6.26) | //    |
|              | 揚州大学情報工程学院                  | (平成 25. 3. 8) | //    |
|              | 廈門理工学院光電通信工程学院              | (平成 25. 7.22) | //    |
|              | 天津大学精密儀器と光電子工学院             | (平成 26.11. 7) | //    |
|              | 湖南大学生物学部                    | (平成 28. 1. 6) | //    |
|              | 中日友好病院                      | (平成 28. 1.21) | //    |
|              | 首都医科大学                      | (平成 28. 4.19) | //    |
|              | 揚州大学機械工程学院                  | (平成 28. 5.16) | //    |
|              | 江蘇科技大学                      | (平成 28.10.17) | //    |
| 中国科学院都市環境研究所 | (平成 29. 3.23)               | //            |       |
| 復旦大学         | (平成 29. 4.13)               | //            |       |
| 大韓民国         | 嶺南大学校                       | (平成 15. 9. 5) | 大学間協定 |
|              | 建国大学校                       | (平成 19. 3. 6) | //    |
|              | 韓国原子力医科学院                   | (平成 19.10.18) | //    |
|              | ソウル大学校                      | (平成 20.10.27) | //    |
|              | 釜山大学校                       | (平成 28. 6.22) | //    |
|              | 全南国立大学ホルモン研究センター            | (平成 8.12. 4)  | 学部間協定 |
|              | ソウル科学技術大学校産業大学院             | (平成 21. 1. 1) | //    |
|              | 韓国先端ケイ素材料研究教育センター           | (平成 21. 2. 3) | //    |
|              | 韓国科学技術院ナノサイエンス研究部門          | (平成 21. 2. 5) | //    |
|              | 檀国大学校光機能エネルギー材料センター         | (平成 21. 5.22) | //    |
|              | 木浦大学校工学部                    | (平成 21. 8.17) | //    |
|              | 慶熙大学校工科大学                   | (平成 21.12.14) | //    |
|              | 延世大学校科学技術大学                 | (平成 24. 5. 2) | //    |
|              | 延世大学校工科大学                   | (平成 25. 1.30) | //    |
|              | 忠南大学校                       | (平成 27. 8.11) | //    |
|              | 仁済大学校                       | (平成 28. 2.29) | //    |
| 大邱大学         | (平成 28. 3.29)               | //            |       |
| 台湾           | 東海大学                        | (平成 15. 6.27) | 大学間協定 |
|              | 国立台北教育大学                    | (平成 18. 3.24) | //    |
|              | 国立虎尾科技大学                    | (平成 25. 1.21) | //    |
|              | 龍華科技大学工程学院                  | (平成 18.12.13) | 学部間協定 |
|              | 義守大学医学部                     | (平成 26. 5.27) | //    |
|              | 国立勤益科技大学                    | (平成 27. 4.30) | //    |
| 世新大学         | (平成 27.12.28)               | //            |       |
| フィリピン        | フィリピン大学マニラ校                 | (平成 21. 2.16) | 大学間協定 |
| モンゴル         | モンゴル国立医科学大学                 | (平成 24.10. 5) | //    |
| インド          | アリガルモスリム大学                  | (平成 18. 3.22) | //    |
|              | インド工科大学デリー校                 | (平成 22. 1.18) | //    |
| マレーシア        | マレーシア国立大学                   | (平成 21. 2.23) | 学部間協定 |
|              | ペトロナス工科大学                   | (平成 25. 7.30) | //    |
|              | バハラン大学                      | (平成 26. 9. 9) | //    |
|              | マラ技術大学トレンガヌ校                | (平成 27. 6. 5) | //    |
| ベトナム         | ハノイ工科大学 (機械工学部)             | (平成 20. 1.23) | //    |
|              | ベトナム原子力研究所ハノイ照射センター         | (平成 25. 2.23) | //    |
|              | ハノイ教育大学                     | (平成 29. 2. 8) | //    |
| インドネシア       | バジャジャラン大学                   | (平成 8. 9.20)  | 大学間協定 |
|              | インドネシア教育大学                  | (平成 21. 3.16) | //    |
|              | バンドン工科大学数理・自然科学部            | (平成 22.10.11) | 学部間協定 |
|              | ジャカルタ州立大学                   | (平成 28. 7.13) | //    |

| 国・地域  | 大学名  | 協定締結日                        | 備考          |
|---|--|------------------------------|-------------|
| シンガポール  | 南洋理工大学   | (平成 27. 3.20)                | 大学間協定       |
| バングラデシュ   | ダッカ大学  | (平成 22.12.12)                | //          |
|   | ダッフォディル国際大学工学部                                   | (平成 29. 2. 8)                | 学部間協定       |
|   | ダッフォディル国際大学情報技術学部                                | (平成 29. 2. 8)                | //          |
| タイ  | チェンマイ大学  | (平成 19. 9.11)                | 大学間協定       |
|   | モンクット王ラカバン工科大学                                   | (平成 20.12.12)                | 学部間協定       |
|   | ラジャマンガラ工科大学産業工学部                                 | (平成 21. 5.26)                | //          |
|   | 泰日工業大学   | (平成 21. 7.21)                | //          |
|   | マヒドン大学理学部  | (平成 23. 2.22)                | //          |
|   | ナコンパトナムラチャット大学理工学部                               | (平成 24. 2. 2)                | //          |
|   | チュラロンコン大学工学部                                     | (平成 24.12. 4)                | //          |
|   | モンクット王トンプリ工科大学                                   | (平成 25. 5.10)                | //          |
| ラジャマンガラ工科大学工学部  | (平成 26. 1.28)                                    | //                           |             |
| ランシット大学   | (平成 28. 1. 7)                                    | //                           |             |
| <b>ヨーロッパ</b>  |  |                              |             |
| ハンガリー   | カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学                             | (平成 22. 3.17)                | //          |
| スロベニア   | リュブリャナ大学   | (平成 20. 9.19)                | 大学間協定       |
| ドイツ   | ドイツ重イオン研究所ヘルムホルツセンター                             | (平成 20.11.18)                | 学部間協定       |
|   | ルール大学ボーム医学部胸部・心疾患外科クリニック及び心臓・糖尿病センター             | (平成 26. 9. 3)                | //          |
| 英国  | グリンドール大学<br>(旧北東ウェールズ高等教育インスティテュート)              | (平成 20 年度～)<br>(昭和 62. 3.17) | 大学間協定<br>// |
|   | シティ大学  | (平成 6. 1.27)                 | 学部間協定       |
|   | サンダーランド大学  | (平成 14. 7. 3)                | //          |
| フランス  | 地中海大学 (マルセイユ大学 II)                               | (平成 17. 7.25)                | 大学間協定       |
|   | モンペリエ国立高等化学大学院                                   | (平成 21. 2.11)                | 学部間協定       |
|   | 高等科学技術学院   | (平成 28. 4.20)                | //          |
|   | ESIEE パリ   | (平成 29. 4.12)                | //          |
| モンペリエ大学 / フランス国立保健医学研究機構 / モンペリエがん研究センター / モンペリエがん研究所 | (平成 29. 4.10)                                    | //                           |             |
| イタリア  | フィレンツェ大学   | (平成 15. 4.16)                | 大学間協定       |
| ロシア   | クラスノヤルスク医科大学                                     | (平成 19. 4.15)                | 学部間協定       |
|   | サラトフ農業大学食品工学 商品学部                                | (平成 26. 9. 1)                | //          |
| アゼルバイジャン  | バクー国立大学  | (平成 21. 1.27)                | 大学間協定       |
| ポーランド   | ヤギェウォ大学  | (平成 24. 3.29)                | 学部間協定       |
| スウェーデン  | ポロズ大学工学部   | (平成 24. 2.22)                | //          |
|   | カロリンスカ研究所  | (平成 27.11.11)                | //          |
| チェコ   | オストラバ工科大学  | (平成 27.10.29)                | 大学間協定       |
| スペイン  | バレンシア工科大学  | (平成 26. 2.19)                | 学部間協定       |
| オーストリア  | ウィーン医科大学放射線治療教室                                  | (平成 26. 4.14)                | //          |
| クロアチア   | ザグレブ大学人文社会学部                                     | (平成 26. 7. 2)                | //          |
| ベルギー  | リエージュ大学医学部並びにゲノプロテオミク学際応用グループ                    | (平成 26.10. 2)                | //          |
|   | リエージュ大学  | (平成 27. 8.14)                | //          |
| リトアニア   | リトアニア教育大学  | (平成 27.11.25)                | //          |
| <b>北米</b>   |  |                              |             |
| カナダ   | オタワ大学  | (平成 13.11.26)                | //          |
|   | プリティッシュコロンビア大学                                   | (平成 16. 3.31)                | //          |
|   | ライアソン大学  | (平成 24. 9.28)                | //          |
| アメリカ合衆国   | ノースダコタ州立大学                                       | (平成 22. 5.27)                | 大学間協定       |
|   | サンディエゴ州立大学                                       | (平成 23. 3. 3)                | //          |
|   | ニューヨーク州立大学ストーニーブルック校                             | (平成 25. 7.12)                | //          |
|   | シアトル・パシフィック大学                                    | (平成 8.10. 1)                 | 学部間協定       |
|   | ワシントン大学 (医学部)                                    | (平成 14. 4. 2)                | //          |
|   | ワシントン大学 (工学部)                                    | (平成 18. 6.26)                | //          |
|   | マサチューセッツ総合病院 Francis H. Burr 陽子線治療センター / 放射線腫瘍学科 | (平成 20. 5. 6)                | //          |
|   | d/b/a メイヨクリニック メイヨクリニックロチェスター放射線腫瘍学科             | (平成 20.10.23)                | //          |
|   | マーシャル大学生物学部                                      | (平成 21. 6.29)                | //          |
|   | ピュージェット・サウンド大学大学院                                | (平成 23.10. 3)                | //          |
| ミズーリ州立大学  | (平成 27. 3. 6)                                    | //                           |             |
| モアヘッド州立大学   | (平成 27.12.16)                                    | //                           |             |
| <b>中南米</b>  |  |                              |             |
| ニカラグア   | ニカラグア国立自治大学マナグア校                                 | (平成 17. 7. 1)                | 大学間協定       |
| コロンビア   | サバナ大学  | (平成 16. 4.20)                | 学部間協定       |
| ブラジル  | サンパウロ大学  | (平成 21. 2.20)                | 大学間協定       |
| ペルー   | ペルーポンティフィシアカトリック大学                               | (平成 20. 3.25)                | //          |
| <b>オセアニア</b>  |  |                              |             |
| オーストラリア   | マッコリー大学  | (平成 15. 6. 7)                | 大学間協定       |
|   | ウーロンゴン大学   | (平成 26. 7.15)                | //          |

## 教育学部附属学校

幼児及び児童・生徒に対し、幼児教育、義務教育として行われる普通教育及びそれに準ずる教育等を施すとともに、それぞれに関する実践的研究や先導的研究を学部と協力して推進し地域の教育の充実・発展に寄与することや、教育学部学生の教育実習を実施することを目的としている。

平成 29 年 5 月 1 日現在

| 区 分  |              | 総定員   | 現 員            |                |                |      |      |      | 計     |    |
|------|--------------|-------|----------------|----------------|----------------|------|------|------|-------|----|
|      |              |       | 1 年生 /<br>3 歳児 | 2 年生 /<br>4 歳児 | 3 年生 /<br>5 歳児 | 4 年生 | 5 年生 | 6 年生 |       |    |
| 教育学部 | 附属幼稚園        | 140   | 28             | 56             | 56             | /    | /    | /    | 140   |    |
|      | 附属小学校        | 630   | 102            | 102            | 99             | 101  | 101  | 102  | 607   |    |
|      | 附属中学校        | 440   | 136            | 135            | 159            | /    | /    | /    | 430   |    |
|      | 附属特別<br>支援学校 | 小学部   | 18             | 3              | 3              | 3    | 3    | 3    | 3     | 18 |
|      |              | 中学部   | 18             | 5              | 6              | 5    | /    | /    | /     | 16 |
|      |              | 高等部   | 24             | 8              | 4              | 7    | /    | /    | /     | 19 |
| 計    |              | 1,270 | 282            | 306            | 329            | 104  | 104  | 105  | 1,230 |    |

## 医学部附属病院診療科及び患者数

| 診 療 科       | 区 分  | 平成28年度患者数(人) |         |
|-------------|--|--------------|---------|
|             |  | 入院患者         | 外来患者    |
| 内 科 系       | 循環器内科、呼吸器・アレルギー内科、消化器・肝臓内科、内分泌糖尿病内科、腎臓・リウマチ内科、血液内科、脳神経内科 | 47,703       | 118,033 |
| 外 科 系       | 循環器外科、呼吸器外科、消化管外科、乳腺・内分泌外科、肝胆膵外科、泌尿器科、歯科口腔・顎顔面外科、形成外科    | 62,393       | 113,813 |
| 感覚器・運動機能系   | 整形外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科  | 49,323       | 145,278 |
| 脳神経・精神・麻酔系  | 精神科神経科、麻酔科蘇生科、脳神経外科                                      | 25,337       | 29,114  |
| 小 児 ・ 女 性 系 | 小児科、小児外科、産科婦人科   | 26,539       | 40,625  |
| 放 射 線 系     | 放射線科、核医学科  | 7,443        | 33,351  |
| 計           |  | 218,738      | 480,214 |

※病床数：731 床（平成 29 年 5 月 1 日現在）  
（診療科名は平成 28 年度のもの）



| 事業名  | 名称   | 主たる担当部署等        | 採択年度            | 内容  |
|--|--|-----------------|-----------------|---|
| テニュアトラック普及・定着事業<br>(若手研究者の自立的<br>研究環境整備促進) | 若手先端科学研究者の研究<br>環境改革   | 医学系研究科<br>理工学府  | 平成22年度<br>～29年度 | 最先端の科学研究を自立的に遂行できる若手研究指導者を育成する。国際公募によって採用したテニュアトラック教員に、研究費と研究スペースを支援するなどし、任期終了後の高いテニュア獲得率を実現する。さらに、テニュアトラック制度の全学への拡大を目指す。   |
| テニュアトラック普及・定着事業                            |  | 教育学部            | 平成26年度<br>～30年度 | モデル事業により構築した体制と実績を活かしてテニュアトラック制による全学的人事制度の改革を推し進める。   |
| 博士課程教育リーディングプログラム                          | 重粒子線工学グローバル<br>リーダー養成プログラム   | 医学系研究科          | 平成23年度<br>～29年度 | 重粒子線医学・生物学の基礎と重粒子線先端臨床研究並びに高度医療機器の開発・運用技術の両面を教育する医学・工学融合型のリーディングプログラム重粒子線医工連携コースを創設し、重粒子線治療をけん引する優れたリーダーの養成を目指す。  |
| 科学技術人材育成の<br>コンソーシアムの構築事業                  | 地域特性を活用した「多能<br>工型」研究支援人材養成拠点  | 研究・産学連携<br>推進機構 | 平成26年度<br>～33年度 | 研究支援、産学官連携などの複数業務に関する実務能力を有し、研究プロジェクトの企画立案、立ち上げから成果の創出まで一気通貫で関わることが可能な「多能工型」の研究支援人材育成を、近隣3大学（宇都宮・茨城・埼玉大）とともに開発・運営する教育プログラムを通して行う。   |
| 卓越研究員事業                                    |  | 理工学府<br>研究推進部   | 平成29年度<br>～33年度 | 国に認定された卓越研究員が、若手研究責任者として研究テーマを自ら設定し研究を遂行できるような自立的な研究環境のもと、新たな研究領域に挑戦し、独創的な成果を生み出す。  |
| 未来医療研究人材養成<br>拠点形成事業                       | 地域オープンイノベーション<br>R&D人材養成<br>～医療開発研究のスタート<br>からゴールまでを一貫する<br>産官学連携教育・研究プログラム～ | 医学系研究科          | 平成25年度<br>～29年度 | 医療イノベーションにおける高度専門研究者及びR&Dマネジメント等の研究支援の専門人材の養成を推進し、高度化・複雑化した現代医療におけるニーズに対応した医療の開発とこれに伴う医療産業経済の成長の促進に資するため、医学系研究科に特別コース「医療開発医科学コース」を新設するとともに学部での導入教育も開始し、地域に根差した医療イノベーションを促進・実践・展開・推進するための人材養成・教育事業を推進する。 |
| 課題解決型高度医療<br>人材養成プログラム                     | 群馬一丸で育てる地域完結<br>型看護リーダー  | 保健学研究科          | 平成26年度<br>～30年度 | 地域での暮らしや看取りまでを見据えた看護が提供できる人材養成を推進し、わが国が抱える医療現場の諸課題に対して、科学的根拠に基づいた医療が提供でき、健康長寿社会の実現に寄与できる優れた医療人材養成に資するため、本学の取り組み事業により、特色ある教育プログラム・コースを構築し、全国に普及させ、これからの時代に応じた医療人材の養成を推進する。                               |

## 地域貢献事業一覧(平成28年度)

| 担当学部等                     | 学科等名                                     | 担当者   | 事業名  |
|---------------------------|--|---|--|
| 全学部等                      | 地域連携推進室 他                                | 和泉 孝志 理事<br>山田 功 教授                           | こども体験教室「群馬ちびっこ大学」                                      |
| 社会情報学部                    | 社会情報学講座                                  | 伊藤 賢一 教授<br>岩井 淳 准教授                          | 地域貢献シンポジウム「明快！群馬の魅力の伝え方」                               |
| 各学部等                      | 地域連携推進室 他                                | 和泉 孝志 理事<br>各美 責任教員                           | 公開講座   |
| 教育学部<br>理工学部<br>保健学研究科    | 理科教育講座<br>数学教育講座<br>分子科学部門<br>生体情報検査科学   | 日置 英彰 教授<br>小野 智信 准教授<br>中村 洋介 教授<br>嶋田 淳子 教授 | 科学の甲子園群馬県大会の開催   |
| 教育学部                      |  | 齋藤 周 学部長                                      | 教育改革・群馬プロジェクト  |
| 社会情報学部<br>教育学部            | 社会情報学教育・研究センター<br>障害児教育講座<br>情報社会科学科     | 西村 淑子 教授                                      | 栗生楽泉園等との連携によるハンセン病問題啓発事業                               |
| 医学系研究科<br>医学部附属病院<br>理工学府 | 麻酔神経科学分野<br>救急部・集中治療部<br>先端科学研究指導者育成ユニット | 齋藤 繁 教授<br>大嶋 清宏 教授<br>井上 雅博 講師               | 山間部災害被災地救命救急技術研修事業                                     |
| 医学系研究科                    | 神経精神医学分野                                 | 福田 正人 教授                                      | ユースメンタルヘルス向上のために県内ネットワークの構築                            |
| 保健学研究科                    | 保健学研究・教育センター地域保健推進室                      | 佐藤 由美 教授<br>横山 知行 教授<br>牛久保 美津子 教授 他          | 学生保健サポーターが運営する地域高齢者の居場所「群大保健学まちなか交流サロン」                |
| 保健学研究科                    | 看護学講座<br>リハビリテーション学講座                    | 常磐 洋子 教授<br>牛久保 美津子 教授<br>外里 富佐江 教授           | 多職種協働による子どもの育ちと親支援事業－看護・リハビリテーション連携による子育て中の母親のレスパイトケア－ |
| 理工学府                      | 知能機械創製部門<br>環境創生部門<br>電子情報部門             | 篠塚 和夫 学府長                                     | 桐生地区の伝統的技術の発掘と調査                                       |
| 理工学府                      | 環境創生部門                                   | 板橋 英之 教授                                      | 女子高生と保護者を対象にした科学プロジェクト                                 |
| 総合情報メディア<br>センター<br>教育学部  |  | 田中 麻里 センター長                                   | 尾崎喜左雄博士古遺物特別展<br>～図書館に広がる古代群馬の世界～                      |

## 公開講座(平成29年度)

### Aコース「一般の方」対象

| 講座名                                | 期間及び時間数     | 募集人数 |
|------------------------------------|-------------|------|
| 企業・産業分析スキル特論(金融ビジネスの基礎から実際まで)      | 9日間(22.5時間) | 26人  |
| 留学生とともに学ぶ「異文化間コミュニケーショントレーニング」入門講座 | 2日間(4時間)    | 20人  |
| 子ども一人ひとりの学びをデザインしよう                | 1日間(4時間)    | 30人  |
| 市民のための憲法講座－判例から憲法を学ぶ！              | 3日間(4.5時間)  | 20人  |
| 統計的社会調査の基礎                         | 2日間(12時間)   | 10人  |
| 社会起業家特論(先端応用情報学特講A・B)              | 9日間(22.5時間) | 26人  |
| 基礎から学ぶ統計学                          | 4日間(22.5時間) | 10人  |
| 質的データの解析                           | 2日間(12時間)   | 10人  |
| Rによる多変量解析入門                        | 4日間(22.5時間) | 10人  |

### Bコース「専門技術者等」対象

| 講座名   | 期間及び時間数   | 募集人数 |
|---|-----------|------|
| 薬剤師を高めよう！薬剤師のためのフィジカルアセスメント・分野編(ポリファーマシー)①② | 2日間(12時間) | 各16人 |
| 聴覚障害児の理解                                    | 2日間(15時間) | 30人  |
| 重複障害教育総論                                    | 2日間(15時間) | 30人  |
| 知的障害児教育総論                                   | 2日間(15時間) | 30人  |
| 視覚障害教育                                      | 2日間(15時間) | 30人  |
| 肢体不自由児教育総論                                  | 2日間(15時間) | 30人  |

## 開放講座(平成29年度)

### Aコース「一般の方」対象

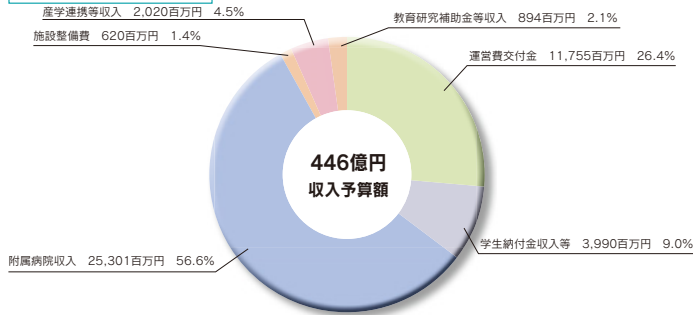
| 講座名                                  | 期間及び時間数    | 募集人数 |
|--------------------------------------|------------|------|
| 世界脳週間2017「脳大学」                       | 1日間(5時間)   | 100人 |
| サイエンスカフェin桐生①～⑤                      | 5日間(7.5時間) | 各20人 |
| 国際協力、はじめの一歩！                         | 1日間(5時間)   | 20人  |
| 電気を安全に扱うために                          | 1日間(2時間)   | 20人  |
| 地域の伝統文化に親しもう 人形芝居のたのしみ               | 1日間(2時間)   | 100人 |
| 途上国！行ってみたらこんなトコ！                     | 1日間(2時間)   | 50人  |
| 終戦記念日に憲法を学ぶ<br>－ 国民主権と選挙権の真の意味を考える！  | 1日間(1.5時間) | 30人  |
| まちなかキャンパス・ここでしか聞けない医学・科学の話、あれこれ      | 8日間(12時間)  | 50人  |
| 薬剤耐性菌～薬の効かない細菌にどう立ち向かうのか？海外や国内の動向～   | 1日間(2時間)   | 50人  |
| チョコレートのおいしさを科学する<br>－実験して確かめるテンパリング－ | 1日間(2.5時間) | 50人  |

### Bコース「専門技術者等」対象

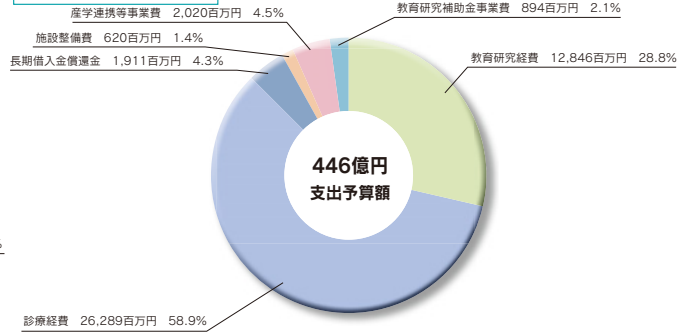
| 講座名                                      | 期間及び時間数    | 募集人数 |
|--|------------|------|
| 英語教師の英語力アップ講座1：英語で授業を行うための「発音力UP」ワークショップ | 1日間(2時間)   | 40人  |
| 英語教師の英語力アップ講座2：英語で授業を行うための「流暢さUP」ワークショップ | 1日間(2時間)   | 50人  |
| 手話で学ぶ手話学                                 | 1日間(4.5時間) | 20人  |
| からだであそぼう!! からだでうたおう!!<br>みんなであそぼう!!①～⑤   | 5日間(12時間)  | 各20人 |

# 平成29年度収入・支出予算額

## 収入



## 支出



## 研究費等受入状況

平成29年5月1日現在 (千円)

### 科学研究費助成事業採択状況 (平成29年度)

| 研究種目    | 採択件数 | 金額      |
|---------|------|---------|
| 新学術領域研究 | 11   | 45,400  |
| 基盤研究(A) | 1    | 8,300   |
| 基盤研究(B) | 42   | 162,200 |
| 基盤研究(C) | 242  | 262,900 |
| 若手研究(A) | 2    | 14,700  |

| 研究種目       | 採択件数 | 金額      |
|------------|------|---------|
| 若手研究(B)    | 79   | 84,300  |
| 研究活動スタート支援 | 2    | 2,100   |
| 奨励研究       | 2    | 1,140   |
| 特別研究員奨励費   | 13   | 12,000  |
| 計          | 394  | 593,040 |

### その他の科学研究費補助金 (平成28年度)

| 研究種目         | 件数 | 金額    |
|--------------|----|-------|
| がん対策推進総合研究事業 | 3  | 4,333 |
| 難治性疾患等政策研究事業 | 8  | 2,095 |
| 認知症政策研究事業    | 1  | 800   |
| 障害者政策総合研究事業  | 1  | 5,462 |
| 肝炎等克服政策研究事業  | 1  | 1,264 |

| 研究種目                        | 件数 | 金額     |
|-----------------------------|----|--------|
| 地域医療基盤開発推進研究事業              | 3  | 6,967  |
| 食品の安全確保推進研究事業               | 1  | 1,700  |
| 医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス政策研究事業 | 1  | 700    |
| 計                           | 19 | 23,321 |

### 補助金等 (平成28年度)

| 区分               | 件数 | 金額      |
|------------------|----|---------|
| 大学改革推進等補助金       | 2  | 32,960  |
| 研究拠点形成費等補助金      | 3  | 289,558 |
| 設備整備費補助金         | 1  | 143,150 |
| 科学技術人材育成費補助金     | 3  | 61,639  |
| 国立大学改革強化推進補助金    | 1  | 54,000  |
| 文化芸術振興費補助金       | 1  | 26,100  |
| 国宝重要文化財等保存整備費補助金 | 1  | 37,963  |

| 区分                    | 件数 | 金額      |
|-----------------------|----|---------|
| 群馬県感染症指定医療機関運営事業費補助金  | 1  | 9,258   |
| 群馬県地域医療介護総合確保基金事業費補助金 | 3  | 5,493   |
| 群馬県救急医療施設運営費等補助金      | 1  | 2,178   |
| 群馬県災害医療対策事業費補助金       | 1  | 71      |
| 医療研究開発推進事業費補助金        | 1  | 5,000   |
| 中小企業経営支援等対策費補助金       | 4  | 20,434  |
| 計                     | 23 | 687,804 |

### 寄附金 (平成28年度)

| 区分  | 件数    | 金額      |
|-----|-------|---------|
| 寄附金 | 1,801 | 835,576 |

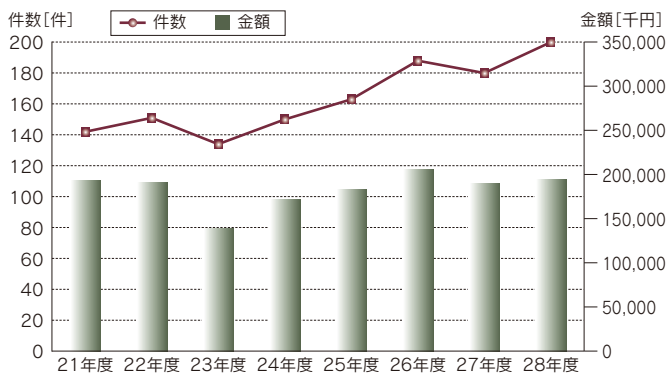
### 受託研究 (平成28年度)

| 区分   | 件数  | 金額      |
|------|-----|---------|
| 受託研究 | 130 | 487,068 |

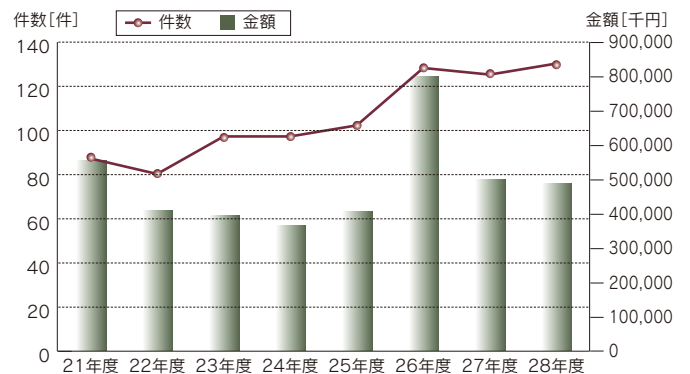
### 共同研究 (平成28年度)

| 区分   | 件数  | 金額      |
|------|-----|---------|
| 共同研究 | 200 | 193,780 |

### 民間等との共同研究受入状況



### 民間等との受託研究受入状況



平成29年5月1日現在 (単位：㎡)

| 地 区                              |     | 部 局 等   | 土地面積                | 建物延面積              |         |
|----------------------------------|-----|---|---------------------|--------------------|---------|
| 荒牧地区                             | 前橋市 | 教育学部<br>大学院教育学研究科<br>社会情報学部<br>大学院社会情報学研究科<br>総合情報メディアセンタ<br>大学教育・学生支援機構<br>研究・産学連携推進機構<br>国際センター<br>事務局等 | 255,763             | 45,675             |         |
| 昭和地区                             |     | 医学部<br>大学院医学系研究科<br>大学院保健学研究科<br>医学部附属病院<br>生体調節研究所<br>重粒子線医学推進機構<br>昭和地区事務部等                             | 161,631             | (581)<br>178,056   |         |
| 若宮地区                             |     | 教育学部附属幼稚園<br>教育学部附属小学校<br>教育学部附属特別支援学校  | 37,990              | 13,480             |         |
| 上沖地区                             |     | 教育学部附属中学校   | 37,430              | 6,700              |         |
| 桐生地区                             |     | 桐生市   | 理工学部                | 103,021            | 68,083  |
| 太田地区                             |     | 太田市   | 大学院理工学部             | (8,696)            | (4,561) |
| その他の地区<br>(前橋市、桐生市、草津町、渋川市、長野原町) |     | 学生寄宿舎等<br>教職員宿舎等<br>草津共同利用研修施設<br>伊香保研修所<br>北軽井沢研修所   | (12,084)<br>36,199  | 18,945             |         |
| 合 計                              |     |   | (20,780)<br>632,034 | (5,142)<br>330,933 |         |

※( )内の数字は借用面積で外数。

学部等所在地分布図



資料編

| 符号               | 学部等の名称                      | 所在地                                  | 電 話                       |
|------------------|-----------------------------|--------------------------------------|---------------------------|
| A                | 事務局                         | 総務部                                  | (027)220-7005<br>(総務係)    |
|                  |                             | 財務部                                  | (027)220-7044<br>(総務・監査係) |
|                  |                             | 学務部                                  | (027)220-7125<br>(総務係)    |
|                  |                             | 研究推進部                                | (027)220-7512<br>(総括係)    |
|                  |                             | 施設運営部                                | (027)220-7084<br>(企画・総務係) |
|                  | 荒牧地区環境美化室                   |                                      | (027)220-7017             |
|                  | 教育学部                        |                                      | (027)220-7204<br>(総務係)    |
|                  | 〃 附属学校教育臨床総合センター            |                                      |                           |
|                  | 〃 附属幼稚園                     | 〒371-0032<br>前橋市若宮町 2-5-3            | (027)231-3170             |
|                  | 〃 附属小学校                     | 〒371-0032<br>前橋市若宮町 2-8-1            | (027)231-2804<br>(代)      |
|                  | 〃 附属中学校                     | 〒371-0052<br>前橋市上沖町 612              | (027)231-3023<br>(代)      |
|                  | 〃 附属特別支援学校                  | 〒371-0032<br>前橋市若宮町 2-8-1            | (027)232-9758             |
|                  | 大学院教育学研究科                   | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2              | (027)220-7204<br>(総務係)    |
|                  | 社会情報学部                      | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2              | (027)220-7403<br>(総務係)    |
|                  | 大学院社会情報学研究科                 |                                      |                           |
|                  | 医学部                         |                                      |                           |
|                  | 大学院医学系研究科                   |                                      |                           |
|                  | 〃 附属生物資源センター                | 〒371-8511<br>前橋市昭和町 3-39-22          |                           |
|                  | 〃 附属薬剤耐性菌実験施設               |                                      |                           |
| 〃 附属教育研究支援センター   |                             |                                      |                           |
| 〃 附属医学教育センター     |                             | (027)220-7111<br>(代)                 |                           |
| 大学院保健学研究科        |                             |                                      |                           |
| 〃 附属保健学研究・教育センター | 〒371-8514<br>前橋市昭和町 3-39-22 |                                      |                           |
| 多職種連携教育研究研修センター  |                             |                                      |                           |
| 医学部附属病院          | 〒371-8511<br>前橋市昭和町 3-39-15 |                                      |                           |
| B<br>F           | 理工学部                        | 桐生キャンパス<br>〒376-8515<br>桐生市天神町 1-5-1 | (0277)30-1111<br>(代)      |
|                  |                             | 太田キャンパス<br>〒373-0057<br>太田市本町 29-1   | (0276)50-2231<br>(代)      |
|                  | 理工学府附属元素科学国際教育研究センター        | 桐生キャンパス<br>〒376-8515<br>桐生市天神町 1-5-1 | (0277)30-1111<br>(代)      |
| A                | 生体調節研究所                     |                                      |                           |
|                  | 〃 附属生体情報ゲノムリソースセンター         | 〒371-8512<br>前橋市昭和町 3-39-15          | (027)220-7111<br>(代)      |
|                  | 〃 附属代謝シグナル研究展開センター          |                                      |                           |
|                  | 〃 附属生体情報シグナル研究センター          |                                      |                           |
|                  | 総合情報メディアセンター中央図書館           | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2              | (027)220-7185             |
| 情報基盤部門           | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2     | (027)220-7391                        |                           |

| 符号         | 学部等の名称                         | 所在地   | 電 話                  |
|------------|--------------------------------|---|----------------------|
| A          | 総合情報メディアセンター<br>医学図書館          | 〒371-8513<br>前橋市昭和町 3-39-22                 | (027)220-7889        |
|            | 情報基盤部門昭分室                      |   | (027)220-8105        |
| B          | 理工学〃図書館                        | 〒376-8516<br>桐生市天神町 1-5-1                   | (0277)30-1079        |
|            | 情報基盤部門桐生分室                     |   | (0277)30-1161        |
|            | 大学教育・学生支援機構<br>大学教育センター        |   | (027)220-7129        |
|            | 学生支援センター                       |   | (027)220-7136        |
|            | 学生受入センター                       | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2                     | (027)220-7149        |
|            | 健康支援総合センター                     |   | (027)220-7163        |
| A          | 教育改革推進室                        |   | (027)220-7123        |
|            | 研究・産学連携推進機構<br>研究・産学連携戦略本部     | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2                     | (027)220-7111<br>(代) |
| B          | U R A 室                        |   |                      |
|            | 産学連携ワンストップサービスオフィス             |   |                      |
|            | 高度研究推進・支援部門<br>高度研究戦略室         |   |                      |
|            | 機器分析センター                       |   |                      |
|            | 高度人材育成部門<br>高度人材育成センター         | 〒376-8515<br>桐生市天神町 1-5-1                   | (0277)30-1111<br>(代) |
|            | 研究支援人材育成コンソーシアム室               |   |                      |
|            | 産学連携・知的財産部門<br>産学連携・知的財産活用センター |   |                      |
|            | リスクマネジメント室                     |   |                      |
|            | 次世代モビリティ社会実装研究センター             |   |                      |
|            | 重粒子線医学推進機構<br>重粒子線医学研究センター     | 〒371-8511<br>前橋市昭和町 3-39-22                 | (027)220-7111<br>(代) |
| 重粒子線医学センター | 〒371-8511<br>前橋市昭和町 3-39-15    |   |                      |
| 国際センター     | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2        | (027)220-7628                               |                      |
| A<br>B     | テニユアトラック普及推進室                  | 〒371-8511<br>前橋市昭和町 3-39-22                 | (027)220-7111<br>(代) |
|            | 未来先端研究機構                       | 〒376-8515<br>桐生市天神町 1-5-1                   | (0277)30-1111<br>(代) |
|            | 共同利用設備統括センター                   | 〒371-8511<br>桐生市天神町 1-5-1                   | (0277)30-1111<br>(代) |
|            | 男女共同参画推進室                      | 〒371-8510<br>前橋市荒牧町 4-2                     | (027)220-7111<br>(代) |
| C          | 伊香保研修所                         | 〒377-0102<br>渋川市伊香保町<br>伊香保字香湯 14-1         | (0279)72-4605        |
| D          | 草津共同利用研修施設                     | 〒377-1711<br>吾妻郡草津町草津字白根 737                | (0279)88-2212        |
| E          | 北軽井沢研修所                        | 〒377-1412<br>吾妻郡長野原町北軽井沢<br>字南木山大橋 2032-242 | (0279)84-2273        |

## 荒牧地区 【所在地：前橋市荒牧町4-2】



- ① 教育学部 学校教育臨床総合センター
- ② 総合情報メディアセンター（中央図書館／情報基盤部門）
- ③ 総合情報メディアセンター（情報基盤部門荒牧センター）
- ④ 教職員等宿舎
- ⑤ 基幹棟（中会議室他）
- ⑥ 健康支援総合センター
- ⑦ 荒牧地区環境美化室
- ⑧ 電話交換室
- ⑨ 倉庫
- ⑩ 事務局 研究・産学連携推進機構
- ⑪ 守衛所
- ⑫ 社会情報学部
- ⑬ 学生センター（教養教育GA棟）大学教育・学生支援機構
- ⑭ 教養教育GB棟・GC棟
- ⑮ 教養大講堂
- ⑯ 体育館・武道館
- ⑰ 大学会館「アザレア」／ミュージックホール／国際センター
- ⑱ キャリアサポート室
- ⑲ 体育管理施設
- ⑳ 課外活動共用施設
- ㉑ 合宿研修施設
- ㉒ 憩いの広場
- ㉓ 中央モール
- ㉔ 遊歩道
- ㉕ 次世代モビリティ社会実装研究センター（予定地）

## 昭和地区 【所在地①：前橋市昭和町3-39-15（医学部附属病院ほか）】 【所在地②：前橋市昭和町3-39-22（医学部・生体調節研究所ほか）】



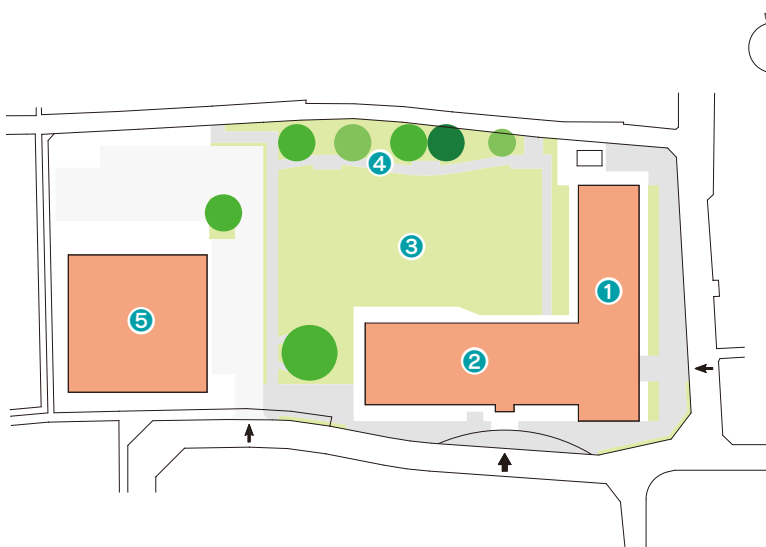
- ① 医学部保健学科
- ② 学生食堂
- ③ 看護師宿舎
- ④ 中央機械室
- ⑤ 生体調節研究所／代謝シグナル研究展開センター  
生体情報シグナル研究センター
- ⑥ RI研究棟
- ⑦ 特高受電室
- ⑧ 生体情報ゲノムリソースセンター
- ⑨ 生物資源センター（1）
- ⑩ 生物資源センター（2）
- ⑪ 医学部（臨床研究棟）（1F：黒梅ホール）
- ⑫ 医学部（基礎医学棟）
- ⑬ 基礎講義棟
- ⑭ 刀城会館（記念会館）
- ⑮ 総合情報メディアセンター医学図書館（1F：情報基盤部門昭和分室）
- ⑯ 共用施設棟
- ⑰ 臨床講堂
- ⑱ 特別診療棟
- ⑲ 診療棟1
- ⑳ 診療棟3
- ㉑ 診療棟2
- ㉒ 北病棟
- ㉓ 南病棟
- ㉔ 外来診療棟
- ㉕ 課外活動施設、体育館
- ㉖ プロジェクト棟（1F：石井ホール、4～5F：重粒子線医学研究センター）
- ㉗ 中央診療棟
- ㉘ 立体駐車場 南
- ㉙ 重粒子線医学研究センター（重粒子線照射施設）
- ㉚ 院内保育所（ゆめのこ保育園）
- ㉛ アメニティモール
- ㉜ 東棟
- ㉝ 発電機室
- ㉞ 立体駐車場 北

**桐生地区** 【所在地：桐生市天神町1-5-1】



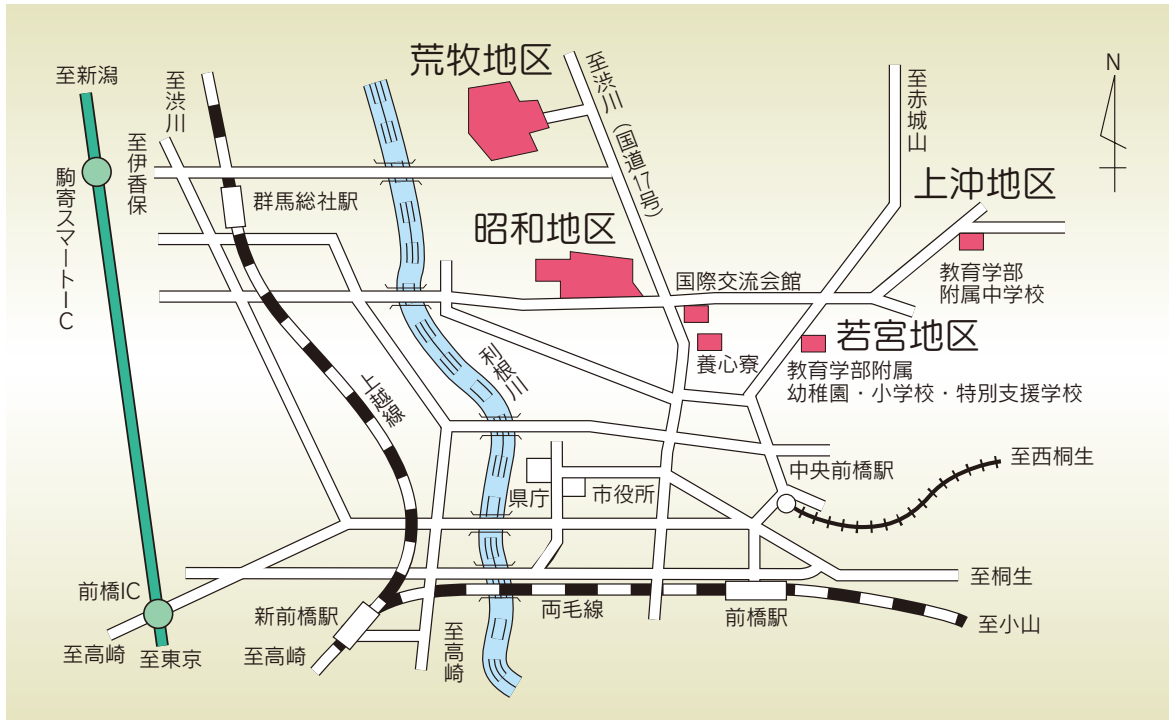
- ① A棟／研究・産学連携推進機構
- ② B棟／研究・産学連携推進機構
- ③ C棟／研究・産学連携推進機構
- ④ 同窓記念会館
- ⑤ 車庫
- ⑥ 工学部会館
- ⑦ 環境保全支援センター
- ⑧ 7号館
- ⑨ 実験棟
- ⑩ 1号館
- ⑪ 講義棟
- ⑫ 4号館
- ⑬ 5号館
- ⑭ 総合情報メディアセンター／理工学図書館
- ⑮ プロジェクト棟
- ⑯ 電子計算機棟
- ⑰ 6号館
- ⑱ 2号館
- ⑲ 基幹棟
- ⑳ 3号館
- ㉑ 8号館N棟
- ㉒ 8号館S棟
- ㉓ 危険薬品庫
- ㉔ 特別実験棟
- ㉕ RI実験施設 1,2
- ㉖ 原動機棟
- ㉗ 研究推進支援センター
- ㉘ 医理工共用研究棟
- ㉙ 体育館
- ㉚ 合宿所
- ㉛ 課外活動施設
- ㉜ 総合研究棟／機器分析センター
- ㉝ 総合情報メディアセンター情報基盤部門桐生分室

**太田地区** 【所在地：太田市本町29-1】



- ① 大学院研究棟
- ② 産学研究棟
- ③ 交流広場
- ④ 散策路
- ⑤ ものづくりイノベーションセンター

荒牧・昭和・若宮・上沖地区



荒牧地区

■JR

JR両毛線にて前橋駅下車、北方へ8Km  
 JR上越線・吾妻線にて新前橋駅下車、北方へ8.4Km

■バス

JR前橋駅北口2番乗り場（関越交通バス）  
 ・群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行、小児医療センター行「群馬大学荒牧」下車（所要時間約28分）  
 ・渋川駅行、渋川市内循環渋川駅行「前橋自動車教習所前」下車（所要時間約25分+徒歩10分）

若宮地区

■JR

JR両毛線にて前橋駅下車、北方へ2Km

■バス

JR前橋駅北口3番乗り場  
 ・総合スポーツセンター方面行、湯の道利久行、群馬総社駅行「附属小前」下車（所要時間約8分）（日本中央バス）  
 JR前橋駅北口6番乗り場  
 ・富士見温泉行「附属小前」下車（所要時間約9分）（関越交通バス・日本中央バス）  
 ・国立赤城青少年交流の家行「附属小前」下車（所要時間約9分）（関越交通バス）  
 ・嶺公園行、小坂子行、荻窪公園行「附属小前」下車（所要時間約6分）（永井バス）

昭和地区

■JR

JR両毛線にて前橋駅下車、北方へ4Km  
 JR上越線・吾妻線にて新前橋駅下車、北方へ5.1Km

■バス

JR前橋駅北口2番乗り場（関越交通バス）  
 ・全線「群大病院入口」下車（所要時間約13分+徒歩6分）  
 ・群大病院行・群大病院経由群馬大学荒牧行、群大病院・南橋団地経由群馬大学荒牧行、群大病院経由南橋団地行「群大病院」下車（所要時間約15分）  
 JR前橋駅北口3番乗り場（日本中央バス）  
 ・群馬総社駅行「群大病院」下車（所要時間約15分）

上沖地区

■JR

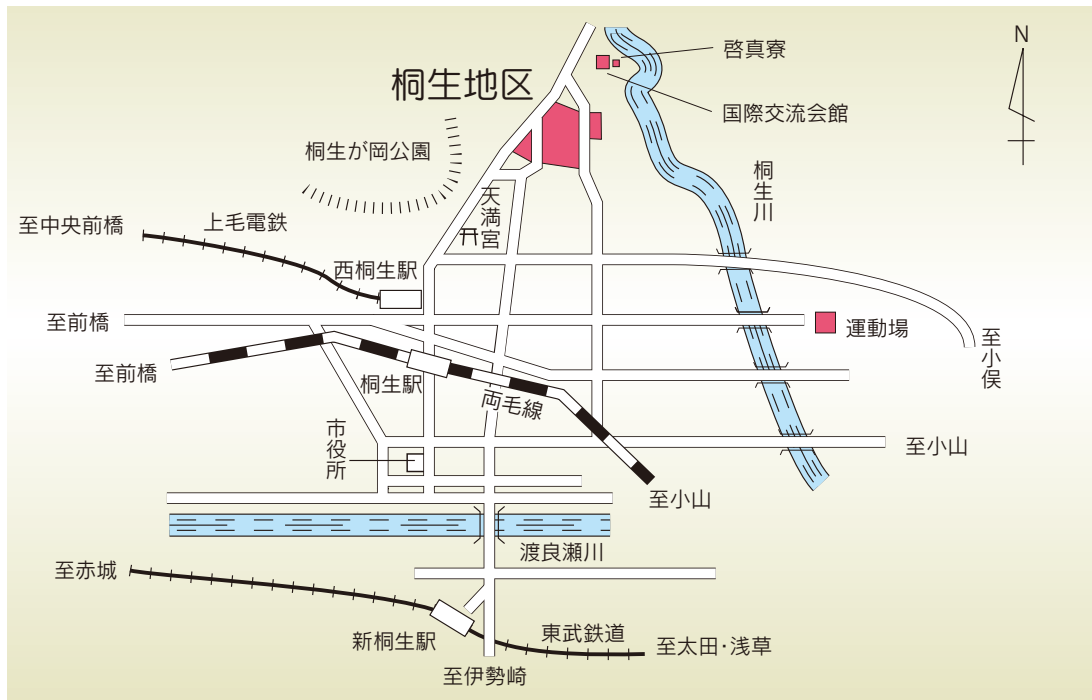
JR両毛線にて前橋駅下車、北方へ4Km

■バス

JR前橋駅北口6番乗り場  
 ・富士見温泉行「北代田」下車（所要時間約9分+徒歩15分）（関越交通バス）  
 ・嶺公園行「県営住宅前」下車（所要時間約11分+徒歩10分）（永井バス）



## 桐生地区



### 桐生地区

#### JR

JR両毛線にて桐生駅下車、北方へ2.5Km  
東武桐生線にて新桐生駅下車、北方へ4.1Km

#### バス

JR 桐生駅北口乗り場（おりひめバス）  
・桐生女子高前行・上菱団地行・梅田ふるさとセンター前行「群馬大学桐生正門前」下車（所要時間約7分）  
・菱線右回り「群馬大学桐生東門前」下車（所要時間約7分）  
東武新桐生駅乗り場（おりひめバス）  
・桐生女子高前・上菱団地行「群馬大学桐生正門前」下車（所要時間約15分）

## 太田地区



### 太田地区

- 東武鉄道太田駅北口下車、徒歩約10分（市立太田小学校となり）
- 北関東自動車道 太田桐生ICから約10分

## 「ああ建学の」

■詞：梶田 一之 ■曲：相沢 聡 ■編曲：塚本 靖彦

- |  |   |
|--|---|
| <p>1. たからかに果てなく響く歌声は<br/>青春の歡喜の調べ<br/>山あをく水きよら<br/>ああ秀麗の国土とあかるく<br/>わが希望かがやく姿よ<br/>群馬大学 群馬大学<br/>われらの学苑</p>  | <p>2. たくましく生気に充つる歌声は<br/>青春の至情の調べ<br/>血はたぎり 胸をどり<br/>ああ将来の文化をきずくと<br/>わが理想もえたつ思いよ<br/>群馬大学 群馬大学<br/>われらの学苑</p>                          |
| <p>3. とうとうと<sup>だい ち</sup>大地をゆする歌声は<br/>青春の叡智の調べ<br/><sup>たま</sup>魂さやか <sup>ま</sup>眉さとく<br/>ああ<sup>しん おう</sup>深奥の真理をみつむる<br/>わが決意ゆるがぬ心よ<br/>群馬大学 群馬大学<br/>われらの学苑</p> | <p>4. すこやかに若やぎはづむ歌声は<br/>青春の<sup>いのち</sup>生命の調べ<br/><sup>あけ</sup>暁しるし陽はいでて<br/>ああ建学の理念のみちびく<br/>わが前途あふるる光よ<br/>群馬大学 群馬大学<br/>われらの学苑</p> |



国立大学法人群馬大学徽章

昭和24年10月1日制定

周囲は群馬県の象徴である名勝赤城、榛名、妙義の上毛三山を浮彫りさせて大学を囲み、群馬大学の象徴としています。



国立大学法人群馬大学ロゴマーク

平成18年4月1日制定

群馬大学の英頭文字「G」をモチーフに緑と青で豊かな自然環境を示し、学生の成長と活躍をイメージして、新しい未来への創造と、社会へ貢献する大学の存在感を表現しています。



### 認証評価認定マーク

平成28年3月24日認定

独立行政法人大学評価・学位授与機構（現：大学改革支援・学位授与機構）による平成27年度実施の大学機関別認証評価において、「本学は、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、大学評価・学位授与機構が定める大学評価基準を満たしている」と評価されました。



## 発行日

平成29年7月発行

## 編集

国立大学法人群馬大学広報本部

〒371-8510 前橋市荒牧町四丁目2番地

TEL.027-220-7010 (7011) FAX.027-220-7012

URL:<http://www.gunma-u.ac.jp>

リサイクル適性<sup>Ⓐ</sup>

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。

